


社外秘

2020年10月

安全衛生協議会

セキスイファミエス中四国(株)岡山支店
技術部

| 責任者 | 担当 |
|---|----|
|  | |

2020年度 安全管理計画表

セキスイファミエス中四国(株) 岡山支店

| スローガン | | 見逃すな 危険作業と危険箇所 先手の改善 ゼロ災ヨシ！ | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------|------------------------|--------------------------|----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 安全目標 | | 安全パトロール強化とヒヤリハット運動拡大によるゼロ災の達成 | | | | | | | | | | | |
| 重点実施事項 | 時期 | (4月～6月) | | | (7月～9月) | | | (10月～12月) | | | (1月～3月) | | |
| | 本社実施事項 | ・安全管理方針、安全管理計画書の周知 | | | ・熱中症対策の実施状況確認 | | | ・工事繁忙期に於ける安全管理活動の支援 | | | ・冬型災害防止の為の各作業所での安全指導 | | |
| | | ・安全リーダーに対する安全教育の実施 | | | ・社員現場担当者に対する安全教育 | | | ・各事業所安全対策の見直し、指導 | | | ・年度末労働災害防止の指導と確認 | | |
| | | ・送出し教育票運用の確認と再教育 | | | ・夏期作業中の熱中症対策の指導 | | | ・各事業所安全訓練、教育への参加 | | | ・各事業者安全訓練、教育への参加 | | |
| | | ・拠点の新規入場者教育への参加 | | | ・二重絶縁電動工具確認、充電式工具確認 | | | ・安全責任者による年末パトロール | | | ・来年度安全活動計画の策定 | | |
| | 支店・協力会社実施事項 | ・Vanguard戦略ミーティング・教育実施 | | | ・有資格者の適正配置による作業の実施 | | | ・安全対策の再認識と作業の安全教育 | | | ・年始・年度末安全対策活動強化 | | |
| | | ・高齢者・2年未満就労者への安全教育 | | | ・台風前後の現場整備・養生の確認 | | | ・年末の各作業場での安全対策の再確認 | | | ・暖房器等に起因する火災、酸欠事故の防止 | | |
| | | ・協力会社に対する集合教育 | | | ・床コード無現場の推進と実施確認 | | | ・降雪期前の現場内整理整頓、工事車両等冬装備 | | | ・年度末の安全指導と現場点検の強化 | | |
| | | ・下請業者の送り出し教育の実施 | | | ・熱中症対策と予防の教育 | | | ・管理職による年末パトロール | | | ・作業前後、作業中の場内の整理整頓を徹底し、安全な作業環境を作る | | |
| | | ・未登録就労者の確認と協力会社への指導 | | | ・フルハーネスの円滑な導入と教育実施 | | | ・現場火災訓練の実施 | | | | | |
| ・ 新規入場者安全教育 | | | ・ 月例安全教育、訓練 | | | ・ 安全衛生協議会1回/月の開催 | | | ・ ヒヤリ・ハット活動の全員参加 | | | | |
| ・ 電動工具安全作業の確認 | | | ・ リスクアセスメントとKYの実施 | | | ・ 支店長、技術責任者の安全巡視 | | | ・ 下請業者の送出し教育の確認 | | | | |
| ・ 充電式丸ノコ、グラインダーの採用推進 | | | ・ 送り出し教育の実施 | | | ・ 安全パトロールの効果的な運用 | | | ・ 協力業者、発注者等からの意見聴取 | | | | |
| 主要行事 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 世界保健デー 4/7 | 禁煙週間 5/31～6/6 | 安全週間準備期間 6/1～6/30 | 全国安全週間 7/1～7/7 | 建築物防災週間 8/30～9/5 | 衛生週間準備期間 9/1～9/30 | 全国労働衛生週間 10/1～7 | 秋の火災予防運動 11/9～11/15 | 年始・年末無災害運動 12/15～1/15 | 年始・年末無災害運動 12/15～1/15 | 積水化学安全活動年度末強化月間 2/1～3/31 | 建設業年度末労働災害防止強調月間 3/1～3/31 |
| 安全教育・訓練 (本社・支店) | | 春の交通安全運動 4/6～4/15 | 全国ごみ不法投棄監視ウィーク 5/30～6/5 | 危険物安全週間 6/3～6/9 | 熱中症予防強化月間 7/1～7/31 | 電気使用安全月間 8/1～8/31 | 秋の交通安全運動 9/21～30 | 第78回全国産業安全衛生大会 10/23～10/25 | SH中四国GKY演練準備予選会 | 安全衛生教育促進運動 12/1～ | 協力会会長会 | 春の全国火災予防運動 3/1～3/7 | |
| | | | | 協力会会長会延期 | 国民安全の日 7/1 | | 防災の日 9/1 救急の日 9/1 | | | SH中四国GKY演練発表会 | 第3回全国KY演練大会 1/25 | 建築物防災週間 3/1～3/7 | |
| 安全教育・訓練 (本社・支店) | | 梯子墜転落防止教育・コロナ対策教育 | 熱中症計画・準備 | 1.熱中症教育 2.感電防止教育 | 熱中症教育 | 熱中症教育 | 熱中症教育 | 現場火災訓練 | KY教育 | 年末重点PT | 年始強化PT | 新年度安全更新に伴う教育 | 1.施工標準教育 2.年度末PT |
| 本社行事パトロール | | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール | 安全パトロール |
| 進捗管理 | | ①新規入場者大会実施 中止 協議会23日実施・②安PT20件実施 | ①協議会中止(コロナ3密対策)・②安PT14件 | ①協議会18日実施②安PT18件 | ①協議会13日実施、②安PT30件 | ①協議会17日実施、②安PT19件 | ①協議会11日実施、②安PT22件 | | | | | | |

岡山支店 技術部 2020 年度 現場・交通安全年間目標計画

| | 現場安全目標 | 交通安全目標 | 行事予定 |
|-----|--|---|--------------------------------------|
| 4月 | 安全意識の向上…一人KY・問掛けKYの実施 安全パトロール時の『KY-R』活動表の活用 安全名簿の確認 未登録者の現場入場禁止 | 横断歩道手前での一旦停止の励行 (新学期 児童の安全保護) | |
| 5月 | 墜転落災害の防止…安全帯使用の徹底 据付時傾斜屋根上での作業時 親綱・安全帯の使用 (解体・足場・瓦作業等高所作業での安全帯使用の徹底) | 居眠り運転の撲滅 (長距離運転の適時な休憩) | 春の交通安全運動 |
| 6月 | 漏電・感電事故防止…電気工具の点検実施 雨天時の漏電事故防止・行先表示札の取付確認 (電気コード・機器コードの点検/不良は使用禁止) | 雨降におけるスリップ事故防止 (雨天時減速運転の実施) | 全国安全週間準備月間 |
| 7月 | 熱中症の予防対策の実施 暑熱時の作業・適度な休憩・水分補給の実施 (現場と管理者の定期連絡の実施・高齢者の適正配置) | あせり運転の撲滅 (時間に余裕をもった運転計画実施) | 全国安全週間 |
| 8月 | 熱中症の予防対策の実施 暑熱時の作業・適度な休憩・水分補給の実施 (現場と管理者の定期連絡の実施・高齢者の適正配置) | 運転中の携帯電話使用の禁止 (運転中マナーモードの設定) | |
| 9月 | 台風・強風時の飛来・落下事故防止 足場上の不要物の撤去・材料・養生シートの飛散防止 (仮設トイレの固定状況確認) | イエローストップの励行 (歩行者優先の原則遵守) | 全国交通安全運動 秋の交通安全週間 全国労働衛生週間準備月間 |
| 10月 | 作業環境の整備・点検 仮設トイレ安全備品箱の清掃・廃棄物適正分別の実施 | 工事車両積載運搬物の落下防止 (使用車両・車内の整理整頓の実施) | 全国労働衛生週間 |
| 11月 | 丸ノコ・グラインダーでの事故防止 丸ノコ・グラインダー使用時保護眼鏡着用厳守 (始業前器具点検・丸ノコ点検シールの確認) | 夕暮れ時 ライト早期点灯実施 (夕暮れ30分前の点灯実施) | |
| 12月 | 足場からの墜転落事故防止 足場設備の組立基準遵守・安全帯使用の厳守 (足場振れ止め取付・ストッパー設置) | 飲酒運転厳禁 (管理者による指導強化) | 年末年始災害防止 |
| 1月 | 火災・盗難事故防止 作業終了時の施錠・暖房機器・照明電源切断確認 (作業中のゲート開放厳禁・暖房機器周辺の可燃物撤去) | 飲酒運転厳禁 (管理者による指導強化) | 年末年始災害防止 |
| 2月 | 脚立からの墜転落事故防止 脚立使用時天板での作業厳禁 (開留め金具・足元固定の確認・点検シールの確認) | 凍結によるスリップ事故防止 (車間距離確保による追突防止) | 安全活動年度末強調月間 |
| 3月 | あせり・無理な動作による事故防止 KYボードへの危険のポイント記入実施確認 (一人KY・チームKYの実施強化) | 近隣交通の支障をきたす迷惑駐車禁止 (駐車場確保と綿密な工程計画の樹立) | 安全活動年度末強調月間 |

赤字をそれぞれの月の月間目標とする

労 災 速 報

会社名 セキスイファミエス中部(株) 北陸支店

発行日 2020年9月16日

協力会社名 (株)吉光工業

| 社 長 | 専 務 | 常 務 | 技術部長 | 支店長 | 技術責任者 | 社 長 | 担当者 |
|---|---|---|---|---|--|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |

| 災 害 区 分 | 発 生 日 時 | | | | 事故の型 | 発 生 場 所 | | | |
|-----------|------------|-----|----------------|--------------------|-------------|-------------------|-------|------------------------|--|
| 休業 | 2020年9月14日 | | 11時40分 | | 墜落・転落 | 福井県三方上中郡若狭町岩屋 Y様邸 | | | |
| | 曜日 | 月 | 天候 | 曇り | | | | | |
| 被 災 者 状 況 | 性別 | 年齢 | 勤 続 年 数 | 経 験 年 数 | 所 属 (会 社) 名 | 負 傷 部 位 | 傷 類 名 | 程 度 | |
| | 男 | 37才 | 入社後 0 年 0 月 | ハイム経験年数 0 年 0 月 | (株)吉光工業 | 右脛部 | 骨折 | 全治 約 1ヶ月 (2週間入院) | |
| 所属詳細 | その他 | | | その他の場合の詳細 | | スポット応援入場者 | 入場者証 | 無 | |

| | | | | | | | | | |
|---------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 発生状況のイラスト又は写真及び概要説明 | 【災害概要】 | | | | | 発注ルート (下請負の関係) | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 先行工事の外壁塗装工事終了後、ワルツ屋根の葺替え工事着工初日。6寸勾配屋根で屋根足場、軒先作業床設置はなく、転び止めと2方向の親綱2本設置の状態であった。また強風の為巻いていたメッシュシートを復旧しないまま屋根材の解体作業を開始した。 北側屋根面で既設瓦材(スタウトルーフ)の解体作業をしていた作業者が移動の為安全帯のフックを掛け替えようと安全帯フックを外したところ、今朝の細かな雨で濡れていた屋根材で足を滑らせ転倒し、足場の転び止めと下層手摺の間を抜け北側の土の地面に転落した。 転落時、首に掛けていた工具で右脛部を被災した。 | | | | | セキスイファミエス中部(株) 北陸支店 敦賀営業所 ↓ (株)吉光工業 ↓ 山本瓦店 (ハイムダイアリー未登録) 労災保険: 中小事業主加入 (安全帯・ヘルメット着用) | | | |
| | 【時間経過】 | | | | | 被災者の区分 | | | |
| | 8:50 現地到着(職人5名内スポット2名、工事社員不在) 9:00 朝礼(KY実施) 9:10 作業開始 11:40 被災(屋根より転落救急車要請) 11:55 工事社員より技術責任者へ連絡(現場中止) 12:15 技術統括部長へ連絡 13:00 被災者 市立敦賀病院へ到着 13:10 工事社員が現地到着(警察現場検証中) 15:30 技術責任者病院へ到着、被災者家族へ謝罪 17:00 敦賀労働基準監督署到着(技術責任者にて事故報告) 19:30 お施主様宅訪問(技術責任者、他3名)にて謝罪 ・被災者状況: 右脛部骨折・切傷、腎臓に部分的に血の滲み有(約2週間観察入院、現在悪化無し) | | | | | 職種 屋根 雇用形態 経営者 | | | |



| | | | | |
|------------------------|--|------------------|---------------|---------------|
| 原因 エ ラ 区 分 | ①ルール・標準が規定されて | いた○↓②に回答して下さい | 自動で判定されます | リスクアセスメント実施状況 |
| | ②作業者がルール・標準の内容を理解して | いた○↓③に回答して下さい | C1: 標準を逸脱した行動 | |
| | ③作業者はルール・標準通りに行動 | しなかった×↓④に回答して下さい | | |
| | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの | であった○→終了 | | |
| | 上位(数字が小さい)項目から選択して下さい。選択をやり直す時は一旦削除してはじめてやり直して下さい。 | | | |

| | | |
|---------|------|--|
| 対策 | 【人】 | ・移動の際、安全帯を屋根上の勾配の急な箇所から外した。 ・強風の為縛ってあったメッシュシートを復旧せずに作業を開始した。 |
| | 【物】 | ・6寸勾配の屋根にもかかわらず、単管屋根足場を設置せず、軒先転落防止措置がない足場組であった。 ・強風の為メッシュシートが縛ったままの状態であった。 |
| | 【管理】 | ・足場施工計画で6寸勾配にも関わらず、屋根足場ではなく親綱の施工計画であった。 ・工事社員の予定が重複し、着工立ち合いが出来ず未登録の職方が現場入場している事を把握していなかった。 |
| | 【人】 | ・始業前点検で不備の箇所は是正してから作業する様に指導する。 ・足場組立施工基準と足場作業前点検の再教育を実施し、安全日誌(日報)の確認を徹底する。 |
| 受信側コメント | 【物】 | ・5.5寸勾配以上の屋根には、屋根足場の設置を徹底する。(5.5寸勾配未満は軒先作業床+親綱) ・強風等で縛ったメッシュシートの復旧の確認を管理する。(足場作業前点検シート確認の徹底) |
| | 【管理】 | ・着工時立ち合いを徹底し、現場入場許可証の携帯を確認する。立ち合えない場合は代理者が立ち合う。 ・北陸支店 緊急安全対策会議: 吉光工業(9/15)、全協力会社(9/16、福井、石川、富山)、北陸支店内(9/17) ・FS中部 緊急安全対策会議: 名古屋、岐阜、三重(9/17) ・緊急再発防止 現場確認: 全支店(9/20迄) |
| | | |

※発生後、3日以内に送付してください。

LAE-3

会社名 セキスイファミエス九州(株) 大分支店

協力会社名 (株)キャスト

| 社 長 | 専 務 | 技術統括部長 | 安全責任者 | 支 店 長 | 技術責任者 |
|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |

| 社 長 | 担 当 者 |
|---|---|
|  |  |

| 災 害 区 分 | 発 生 日 時 | | | 事故の型 | 発 生 場 所 | | | |
|--------------|------------|-------|-----------------|--------------------------|--------------------------------|------|-------|-------------|
| 休業 | 2020年9月19日 | 9時40分 | | 墜落・転落 | 大分県宇佐市安心院町 1様邸 (庇パラペット交換工事) | | | |
| 被 災 者 状 況 | 性別 | 年齢 | 勤 続 年 数 | 経 験 年 数 | 所属(会社)名 | 負傷部位 | 傷類名 | 程度 |
| | 男 | 64才 | 入社後 25 年 5 月 | ハイム経験年数 25 年 5 月 | (株)キャスト | 胴体 | 骨折 | 全治 2~3ヶ月 |
| 所属詳細 | 協力会社(請負含む) | | | その他の場合の詳細 : 右肺気胸(9/23判明) | | | 入場者証: | 有 |

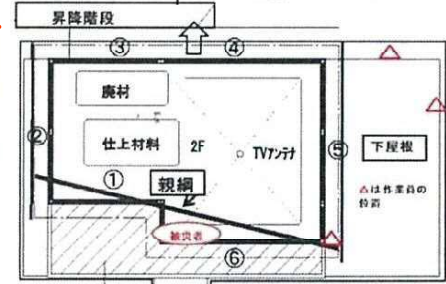
発生状況のイラスト又は写真及び概要説明

【災害概要】

庇面材交換工事を4名で開始し、2名ずつに分かれ、1班は2名共に足場上で下屋部の面材撤去作業を行い、もう1班は足場上1名と屋根上1名で2階屋根部の面材撤去作業をしていた。
当日の作業手順は、リベットを全て切った後に①→②→③→④→⑤→⑥の順で幕板を撤去していた。
①部の作業時には安全帯フック掛けを行っていたが、階段近くの廃材仮置き移動時にフックを外し⑥へ移動した。
最後の⑥の手順時に54サイズの幕板を撤去する際に庇アームと幕板が少し持ち上げないと外れにくかったため、2名で端と端を持ち上げた際に急に被災者側の面材が外れたため、大屋根から作業していた被災者が庇面材の重みで前のめりになり、バルコニー手摺に胸部を強打してバルコニーへ転落した。
(ヘルメット・安全帯着用もフック掛けは未実施)

【経緯】

8:20 現場到着(KY実施:足元注意)
監督は技術責任者が代理で実施し、朝礼にて親綱へフック掛けを指示。
8:30 作業開始
9:40 被災(事故時お施主様在宅)
9:45 被災者確認し、技術責任者にて救急車手配しお施主様へ謝罪、工事中断し病院へ同行。
10:20 被災者 玄々堂病院到着
10:50 治療診察完了 支店長現場到着
11:30 被災者現場に戻り警察より現場検証(事件性無し)、労基署・施主様報告し作業続行承諾得る。
12:00 被災者は一次会社の別の同僚の運転で自宅へ帰宅
【9/19診察時】 右肋骨 5か所骨折との診断で湿布と痛み止めの薬を処方。
【9/23再診察時】 4つ目に訪問の病院にて、右肺気胸の診察を受け、入院し肺拡張治療実施。



被災者の区分

| 職種 | 据付 |
|------|------|
| 雇用形態 | 一人親方 |

原因

| | | | | |
|------------------|--|-----------------|--------------|---------------|
| エ ラ 区 分 | ①ルール・標準が規定されて | いた○②に回答して下さい | 自動で判定されます | リスクアセスメント実施状況 |
| | ②作業者がルール・標準の内容を理解して | いた○③に回答して下さい | | Ⅳ.必要な改善が計画されて |
| | ③作業者はルール・標準通りに行動 | しなかった×④に回答して下さい | G1:標準を逸脱した行動 | れていたが実施されてい |
| | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの | であった○→終了 | | なかった |
| | 上位(数字が小さい)項目から選択して下さい。選択をやり直す時は一旦削除してはじめてやり直して下さい。 | | | |

【人】

・もう一名の作業者が⑥の54サイズの幕板の端を先に外して待っていたので、もう片方を急いで保持しなければと思い、慌てて移動しフック掛けをせずに足場が無いバルコニー上の軒先作業を行った。(①の作業後に廃材を置くために一旦フックを外してしまった。)
・相方作業者は死角となっており、被災者を目視できず、①作業時にフック掛けをしていたので、改めての声掛けができていなかった。

【物】

・当社足場基準が守られず、バルコニー下塗装用にデッキ材取外し作業のしやすさを優先され、バルコニーに足場未設置となった。
・幕板のコーナー部分はステンレスのリベットで切れていない状態となっており無理矢理力任せに外そうとした。

【管理】

・監督は、足場組立時点検は行い、バルコニーに足場未設置を確認したが、親綱設置があり、是正指示は行わなかった。
・幕板交換作業に際しての作業手順が、業者判断となっており、安全帯フック外しの不安全作業を見逃した。
・技責は監督代理で足場不備を確認したが、足場は正せず、親綱へフック掛けを指示するも、被災時車内にてフック掛け未実施を見逃した。
・一次会社は足場と庇工事を請負っていたが、作業優先で足場基準を遵守せず、フック掛け声掛け指導も不十分であった。

対策

【人】
・足場離隔300mm以上の軒先作業の場合は必ず作業前に安全帯フック掛けをしてから作業を開始する。
・朝礼時に、移動に伴う安全帯フック外しの有無を確認し、墜落危険箇所では安全帯フック掛けを指差呼称後の作業を徹底する。
・作業前にお互いの安全帯フック掛けができていない状態か、声掛け確認をしてから作業を行う。

【物】

・作業優先でなく、安全優先で足場設置基準通りにバルコニー部足場設置を実施する。
・事前に外す予定のリベットの種類を確認し、材料に対して適切な工具を準備してから作業を行う。

【管理】

・足場会社と工事監督は足場組立時点検シートにて実施状況を記録し、写真撮影をし、技術責任者は適合状況を確認する。
・1次会社での軒先工事についてのヒヤリハットを集約し、安全優先の作業手順の統一化を図る。
・フック掛けを徹底する作業手順を朝礼時に取り決め、リスク高い箇所は必ず監督が作業の監視を行う。
・1次会社は、安全優先の足場基準に基づく足場設置を行い、作業へのフック掛け等の安全原則遵守の声掛け指導を徹底する。
(9/19:全社足場点検実施し再発防止指示。9/21:支店緊急安全協議会で再発防止協議。9/24:1次会社安全協議会で再指導実施)

受信側コメント

会社名 セキスイファミエス九州(株) 熊本支店

協力会社 (株)ダイサン

| 社長 | 専務 | 技術統括部長 | 安全責任者 | 支店長 | 支店技術責任者 |
|---|---|---|---|---|--|
|  |  |  |  |  |  |

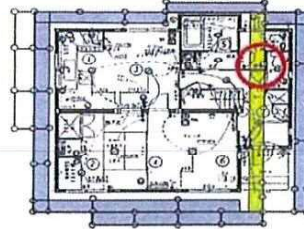
| 所長 | 担当者 |
|---|---|
|  |  |

| 災害区分 | 発生日時 | | | | 事故の型 | 発生場所 | | |
|-------|------------|-----|--------------|------------------|-------------|------------------------|------|----|
| 微小災害 | 2020年9月8日 | | 15時30分 | | アレルギー物質との接触 | 熊本県阿蘇市Y様邸屋根鋼板交換・塗装工事現場 | | |
| | 曜日 | 火 | 天候 | 晴れ | | | | |
| 被災者状況 | 性別 | 年齢 | 勤続年数 | 経験年数 | 所属(会社)名 | 負傷部位 | 傷類名 | 程度 |
| | 男 | 52才 | 入社後 11年3月 | ハイム経験年数 11年2月 | (株)ダイサン | 左腕 | その他 | 軽度 |
| 所属詳細 | 協力会社(請負含む) | | | その他の場合の詳細 | | 足長蜂、蜂刺され(2箇所) | 入場者証 | 有 |

| 発生状況のイラスト又は写真及び概要説明 | 【災害概要】 | | 発注ルート (下請負の関係) | |
|---------------------|--|--|---|--|
| | <p>作業員3名にて足場組立完了後、別作業班の2名が現場到着し、メッシュシート取付作業を開始し足場2層目よりシートを手に持ち作業中に、左腕に痛みを感じ刺し傷見た事で被災を確認。(左腕2ヶ所) 服装は長袖の作業服・長ズボン・手袋・ヘルメット・安全靴・墜落制止用器具フルハーネス型を着用してフック掛けを実施しており蜂の巣との接触はなかった。</p> <p>【被災時の状況】</p> <p>9/7(火)(KY内容:メッシュシート取付前フック掛けヨシ。)</p> <p>15:00 朝から作業していた足場架設班3人と入れ替わりにメッシュシート取付作業の為現場入場。(工事監督不在) 前作業員から引継ぎは無く、KY後作業を実施。</p> <p>15:15 作業開始(作業員2名)</p> <p>15:30 被災</p> <p>15:40 工事監督へ連絡があり、作業中止し病院へ向かうよう指示を受ける。被災者は刺された箇所の痛みのみでショック症状はない状態。</p> <p>17:00 同伴作業員の運転にて自宅近くの内科に到着。</p> <p>18:00 診断終了し帰宅。</p> <p>9/8(水)</p> <p>8:00 防蟻協力業者により蜂の巣駆除作業完了。</p> <p>8:30 工事監督が被災作業員本人へ面談し健康状態に問題が無い事を確認後、現場作業再開。</p> | | <p>セキスイファミエス九州(株) 熊本支店</p> <p>↓</p> <p>(株)ダイサン</p> <p>↓</p> <p>一人親方</p> | |
| 原因 | 【被災害者の状況】 | | 被災者の区分 | |
| | <p>9/7(火)(KY内容:メッシュシート取付前フック掛けヨシ。)</p> <p>15:00 朝から作業していた足場架設班3人と入れ替わりにメッシュシート取付作業の為現場入場。(工事監督不在) 前作業員から引継ぎは無く、KY後作業を実施。</p> <p>15:15 作業開始(作業員2名)</p> <p>15:30 被災</p> <p>15:40 工事監督へ連絡があり、作業中止し病院へ向かうよう指示を受ける。被災者は刺された箇所の痛みのみでショック症状はない状態。</p> <p>17:00 同伴作業員の運転にて自宅近くの内科に到着。</p> <p>18:00 診断終了し帰宅。</p> <p>9/8(水)</p> <p>8:00 防蟻協力業者により蜂の巣駆除作業完了。</p> <p>8:30 工事監督が被災作業員本人へ面談し健康状態に問題が無い事を確認後、現場作業再開。</p> | | <p>職種 足場</p> <p>雇用形態 一人親方</p> | |



※下屋上の開口縦枠に足長蜂の巣



| エラー区分 | ①ルール・標準が規定されて | ②作業員がルール・標準の内容を理解して | ③作業員はルール・標準通りに行動 | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの | ①ルール・標準が規定されて | ②作業員がルール・標準の内容を理解して | ③作業員はルール・標準通りに行動 | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの |
|-------|--|---------------------|------------------|--------------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------------|
| | いた○ | ②に回答して下さい | 自動で判定されます | リスクアセスメント実施状況 | ①ルール・標準が規定されて | ②作業員がルール・標準の内容を理解して | ③作業員はルール・標準通りに行動 | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの |
| | ②作業員がルール・標準の内容を理解して | いなかった×→終了 | | | ②作業員がルール・標準の内容を理解して | いなかった×→終了 | | |
| | ③作業員はルール・標準通りに行動 | | B:教育・訓練不足 | Ⅱ.リスクが受容されるレベルとして評価されていた | ③作業員はルール・標準通りに行動 | | B:教育・訓練不足 | Ⅱ.リスクが受容されるレベルとして評価されていた |
| | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの | | | | ④ルール・標準が適切に実施可能なもの | | | |
| | 上位(数字が小さい)項目から選択して下さい。選択をやり直す時は一旦削除してはじめてからやり直して下さい。 | | | | 選択して下さい | | | |

| 原因 | 【人】 | | 【物】 | | 【管理】 | |
|----|--|--|--|--|--|--|
| | <p>・前日までの足場会社の事前現調・工事監督工程説明時には地上から2階の下屋上の巣を視認できず、足場架設作業時は外向き作業中心の為、外壁面の確認を怠り、誰もシャッター横の蜂の巣を確認できていなかった。</p> <p>・メッシュシート作業時、蜂刺され再発防止策は8月他支店情報元に意識していたが、足場架設作業班からの蜂の巣情報も無く、周囲に蜂の巣がありそうな樹木も無く、蜂の巣は無いもの思い込み、蜂の巣を事前確認せずに作業を行った。</p> | | <p>・先に作業完了した架設班からの蜂情報も無く周囲に樹木もなかった為、蜂の巣確認と殺虫剤携帯のルールを怠り車載していた殺虫剤を携帯せず作業を開始してしまった。</p> | | <p>・現場監督は現地作業員へ殺虫剤携帯のルールの遵守確認をせず、TEL・メール等での確認も行っていなかった。</p> <p>・監督が現場不在でかつTEL・メール連絡確認が行えない場合の、現場安全指示方法が不明確であった。</p> <p>・足場会社にて、現場作業員の入れ替わり時の引継ぎルールが無く、安全注意情報が伝達されていなかった。</p> | |
| 対策 | 【人】 | | 【物】 | | 【管理】 | |
| | <p>・協力会社事前調査時と監督事前訪問時に樹木・建物確認を行い蜂リスクの有無を確認し、蜂の巣事前駆除を行う。</p> <p>・蜂の巣が足場組立や足場上作業時に発見された際は、即座に作業を止め、蜂の巣駆除を実施後の作業再開を徹底する。</p> | | <p>・屋外携帯専用駆除剤(ハチノックス等)を購入し、屋外作業を行う対象者全員にて携帯する。6~10月の蜂活動期に携帯状況を屋外作業全期にて報告を受けて携帯確認を逐日に記録し、技術責任者にてモニタリング確認する。</p> | | <p>・監督は6~10月の活動期、殺虫剤携帯の遵守を確認する。不在時TEL・メール等で確認困難時は技術責任者へ連絡する。</p> <p>・監督現場不在でかつTEL・メールの確認が出来ない場合は、技術責任者が現場状況を事前聴取し協力会社へ確認を行う。</p> <p>・足場会社は上記期間、足場点検表に巣の有無を全邸記載し後作業員へ引継ぐ。巣が有れば作業中止し監督に連絡する。</p> | |

| 受償額コメント | |
|---------|--|
|---------|--|

※発生後、3日以内に送付してください。

LAE-3

会社名 **東京セキスイファミエス(株)**

支店名 千葉支店

| 社 長 | 統括部長 | 技術CS部長 |
|---|---|---|
|  |  |  |

| 支店長 | 技術CSG長 | 安全環境検査課長 |
|---|---|---|
|  |  |  |

| 災 害 区 分 | 発 生 日 時 | | | | 事故の型 | 発 生 場 所 | | | |
|-----------|------------|-----|---------|---------|--------------------|--------------------|-------|-----|------|
| 不 休 | 2020年9月25日 | | 11時30分 | | 切れ・こすれ | 千葉県市原市 I様邸 | | | |
| | 曜日 | 金 | 天候 | 雨 | | | | | |
| 被 災 者 状 況 | 性別 | 年齢 | 勤 続 年 数 | | 経 験 年 数 | 所属(会社)名 | 負傷部位 | 傷類名 | 程度 |
| | 男 | 32才 | 入社後 | 9 年 5 月 | ハイム経験年数 9 年 5 月 | 東京セキスイファミエス(株)千葉支店 | 右手第2指 | 切傷 | 5針縫合 |

| 所属詳細 | 社員 | その他の場合の詳細 | 入場者証 | 有 |
|------|----|-----------|------|---|
|------|----|-----------|------|---|

| | | | |
|---------------------|--|--|---|
| 発生状況のイラスト又は写真及び概要説明 | 【災害概要】 巾木取付作業中にカッターで右手人差し指を切傷した。 |  | 発注ルート (下請負の関係) 東京セキスイファミエス 千葉支店 RC |
| | 【災害時の状況】 トイレ改装工事が完了したが、巾木のコーナー出隅材料を発注忘れていた為本人が持参し取付を実施しようとした。この部材は4カ所あるツメを差し込み接着するだけの仕様で現場で簡単に処置できると考えていたが、取付の際、4カ所のうち2ヶ所を折らないと納まらない事が判り、所持していたカッターを用いて加工作業を行った。先ず出隅材料の両脇にあるツメを折り、残りのバリをカットしようとコーナー出隅部材を左手に持ち右手でカッターを使い力を入れた時、カッターの刃がバリを乗り越え進行方向にあった右手人差し指を切傷した | | |
| | 【時間経過】 11:15 現地到着、作業開始 11:30 巾木加工作業時に被災 11:50 本人より営業所長へ事故の第一報が入る 12:30 自車で千葉メディカルセンター到着、 外科受付時間外の為拒否 13:30 千葉みなと病院に到着 14:15 診察 14:40 治療終了 5針縫合 15:00 事務所帰社、本人より状況報告 17:00 Zoom緊急安全会議 19:40 社員のカッター没収指示を発信 9/28迄回収 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| エラー区分 | ①ルール・標準が規定されていた○↓②に回答して下さい ②作業者がルール・標準の内容を理解していた○↓③に回答して下さい ③作業者はルール・標準通りに行動しなかった×↓④に回答して下さい ④ルール・標準が適切に実施可能なものであった○→終了 上位(数字が小さい)項目から選択して下さい。選択をやり直す時は一旦削除してはじめてやり直して下さい。 | 自動で判定されます G1: 標準を逸脱した行動 | リスクアセスメント実施状況 I. リスクとして抽出されていなかった 選択して下さい |
|-------|--|----------------------------|---|
|-------|--|----------------------------|---|

| | | |
|----|------|---|
| 原因 | 【人】 | ・巾木出隅部材を本人が発注忘れ、期末大量完工で職人がいない為簡単なめ込作業であれば本人が処理できると考えた ・禁止されているカッター使用による加工作業を行ってしまった ・現場で納まり不具合をカッターで少し削るだけで簡単処理できると思った |
| | 【物】 | ・禁止されている一般カッターを所持していた ・部材を手に持った不安定な状態で作業をした(カッター作業6原則③項目違反) ・小さくて固い部材をカッターで切ろうとした |
| | 【管理】 | ・社員の作業禁止ルールが徹底が出来ていなかった ・カッターレス化運用ルールの周知徹底不足だった |
| | 【人】 | ・全社員に対しカッター使用禁止と社員の現場作業禁止を再徹底する(業者手配を再徹底する) ・全社員に『現場での作業禁止の誓約書』をもらう |
| | 【物】 | ・全社員のカッター没収(9/28まで) |
| 対策 | 【管理】 | ・Zoom緊急安全会議にてカッターレス化運用ルールを再度周知徹底(9/25済み) ・社員カッターを所持していないか 月1回の車両チェック時に確認する(9月度より) ・本社にて全社発信eラーニング「社員作業の禁止」(9/27UP予定)を受講 |
| | | |

| 受信側コメント | |
|---------|--|
|---------|--|

※発生後、3日以内に送付してください。

微小災害・重大ヒヤリ報告書

発行日





2020年9月29日

会社名 北海道セキスイハイム道南支店

協力会社名 日本建機サービス販売(株)

| | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|---|
| 社 長 | 技術統括部長 | 安全推進室長 | 支店長 | 技術G長 | 社 長 | 担 当 |
|  |  |  |  |  |  |  |

| 災害区分 | 発生日時 | | | | 事故の型 | 発生場所 | | | |
|-----------|------------|----|-------|-----------|---------|----------------------------------|------|----|--|
| 重大ヒヤリ | 2020年9月26日 | | 7時00分 | | 崩壊・倒壊 | 北海道様似郡様似町錦町10-1の内 J社様アパート建築現場 | | | |
| | 曜日 | 土 | 天候 | 曇り | | | | | |
| 被災者 状況 | 性別 | 年齢 | 勤続年数 | 経験年数 | 所属(会社)名 | 負傷部位 | 傷類名 | 程度 | |
| | | 才 | 入社後 | 被災者無し | | | | | |
| 所属詳細 | 協力会社(請負含む) | | | その他の場合の詳細 | | | 入場者証 | 有 | |

| | | | | | |
|---------------------|--|---|--|--|---|
| 発生状況のイラスト又は写真及び概要説明 | 【概要】 | 発注ルート (下請負の関係) 北海道セキスイハイム(株)道南支店 ↓ 1次: 日本建機サービス販売(株) | | | |
| | <ul style="list-style-type: none">・建物規模: 60u 総2階(延床642㎡) 長辺間口38m・足場工事が完了し、3日後に据付工事を控えた状態であったが強風に煽られ足場が倒壊した。(倒壊時の最大風速: 27.9m/s、気象庁データ)・足場倒壊により隣家の物置屋根を一部損傷させた。・事故当時、現地には誰もおらず人的被害は無かった。 【経緯】 <p>9/24 足場組立完了</p> <p>9/26 当日 7:00頃 足場倒壊事故 発生(写真①)</p> <p>7:08 現場近隣住民より浦河警察署へ通報</p> <p>7:30 警察と消防にて現場確認</p> <p>警察→発注者→営業担当→支店技術G長へ連絡 工事監督と足場業者を現地に向かわせる</p> <p>9:30 本社 技術責任者へ連絡が入る</p> <p>10:30 足場業者現地到着するも強風で作業できず</p> <p>10:40 強風により足場が完全倒壊する(写真②)</p> <p>11:00 工事監督現地到着 近隣住民への謝罪</p> <p>13:15 支店技術G長 現地到着、足場撤去方法の打合せ</p> <p>13:30 クレーン車2台到着</p> <p>13:45 (クレーンで吊りながら)足場撤去作業開始</p> <p>14:40 本社 技術責任者、安全推進室長 現地到着</p> <p>17:30 労働基準監督署の現場確認(こちらからの要請)</p> <p>18:00 日没の為、当日の撤去作業は中断</p> <p>9/27 作業再開 12:00 足場解体作業完了</p> |  |  |  |  |

| | | | | | |
|----|-------|----------------------------|------------------|---------------|--------------------------|
| 原因 | エラー区分 | ①ルール・標準が規定されて | いた○↓②に回答して下さい | 自動で判定されます | リスクアセスメント実施状況 |
| | | ②作業者がルール・標準の内容を理解して | いた○↓③に回答して下さい | | Ⅱ.リスクが受容されるレベルとして評価されていた |
| 対策 | | ③作業者はルール・標準通りに行動 | しなかった×↓④に回答して下さい | G1: 標準を逸脱した行動 | |
| | | ④ルール・標準が適切に実施可能なものであった○→終了 | | | 選択して下さい |

| | | |
|----|------|--|
| 原因 | 【人】 | 風の強いエリアであり天気予報でも強風は予想できたが、リスクヘッジを怠り特別な対策を打たなかった。 |
| | 【物】 | 裏面側に控えを1本も取っていないかった。(境界からの離れが狭かったため) |
| 対策 | 【物】 | 軟弱地盤であったがジャッキベース下の敷板釘止めがされておらず、敷板が沈んだ。(写真③) |
| | 【管理】 | 正面側は控えがあったが杭の打ち込み緊結がされておらず、反対方向の力に効かなかった。(写真④) |
| 原因 | 【管理】 | 足場のチェックが施工会社任せになっており工事監督による是正指示がされなかった。 |
| | 【管理】 | 施工計画書を作成する際、控えの設置について借地をする等の検討するしくみがなかった。 |
| 対策 | 【人】 | 全工事監督・全足場業者に対して、控えの杭固定、敷板釘止め、強風時の足場補強等について教育を実施。(10/12 安全大会にて教育実施) |
| | 【物】 | 控えは水平方向5.5m以下毎に設置し、必ず杭打ちの上クランプ止める。 |
| 原因 | 【管理】 | 不同沈下のおそれがある場合、ジャッキベース下の敷板釘止めを徹底させる。 |
| | 【管理】 | 足場チェックの形骸化を防止する為、自らが全周全層を歩いて確認するよう指導を強化。(業者・監督共) |
| 対策 | 【管理】 | 施工計画書作成時には控えを図示させることとし、両面に控えが取れない場合の施工ルールを取決め。 |
| | 【管理】 | |

| | |
|---------|--|
| 受信側コメント | |
|---------|--|

※発生後、3日以内に送付してください。

LAE-3

| | | | | |
|-----|--------------|----------|------|------|
| 制定日 | 2005. 05. 01 | 現場火災対応手順 | 登録番号 | 技101 |
| 改訂日 | 2005. 07. 08 | | 頁 | 1/1 |

| No. | 手 順 及 び 注 意 事 項 | |
|-----|---|--|
| | 手 順 | 注 意 事 項 及 び 確 認 事 項 |
| | (緊急事態発生抑制) | |
| 1 | 工事中は、外部者の立入を制限し仮囲いのゲートを締めて作業を行う | |
| 2 | 現場作業者は、ゴミ箱内のゴミの量が八分目になったら工務店に連絡をとりゴミの回収を依頼する | 連絡を受けた工務店責任者は、収集運搬業者に連絡し、早期回収指示を行い、ゴミ箱の満杯状態は無くす事 |
| 3 | 現場作業者は、ゴミ箱にゴミを処分する時のみ覆いをはずし、処分完了後は必ず覆いを復旧する。 | ゴミ箱は、常にフタもしくはブルーシートで覆いがしてある事。 |
| 4 | 現場作業者は、作業を終了し現場を離れる場合、ゴミ箱の覆い、仮囲いのゲートの閉鎖を確認する | |
| 5 | 消火器を現場に配備する。 | 消火器の配備は、戸建は玄関に、アパートについては1階向かって右側の部屋とその隣の部屋の玄関ドアの間(通路)にセットする。 |
| | (緩和) | |
| 1 | 万一火災が発生した場合、発見者(現場作業)は、大声で「火事だー」と3回以上叫び、近隣住民へ、状況を知らせると共に、消火応援を依頼する。 | 火災が発生したら、現場作業員にて消防署へ連絡し消火を依頼する。 |
| 2 | 発見者(現場作業)は、現場に設置してある消火器にて初期消火に努める。 | 現場作業員は、初期消火にて消火が完了した場合、消火完了を消防署へ連絡する。 |
| 3 | 現場作業者は消防署への連絡完了後仮設トイレドアの内側に掲示してある「緊急時連絡組織図」に基き連絡を行なう。 | 連絡を受けた建設安全責任者は、工事担当者と連絡を取り、至急現場に向かうよう連絡・対応を指示する。(工務店責任者への連絡は工事担当者にて行う。)その後「緊急時連絡組織図」に基き社内連絡を行なう。 |
| 4 | 消防隊到着後は消防の指示に従い行動する。 | 連絡を受けた工事担当者・工務店責任者は、現場に急行する。到着し次第現場の状況を随時建設安全衛生責任者に報告する。 |
| 5 | 事後処理は消防署の指示に従う。 | 状況により総括安全衛生管理者は、支部に対策本部を設置し、会社対応の総指揮を行なう。 |
| 6 | 燃えがら等は適正に処理を行ない汚染防止に努める。 | |

| 図解・写真等(No.は手順書に合わせる) | |
|----------------------|---|
| 1 | 火災: 消火器で消火が必要とするものを、当社としての火災と定義する。 |
| 2 | 携帯電話にて消防署へ通達する場合は、現場の住所を正確に伝える事。 (付近に目印となる建物等があれば、それを含めて伝える事。) |
| 3 | 連絡の第一声は自分の氏名を告げその後「緊急事態発生です」と伝える事。 |

| 改版履歴 | 初版 | 承認 | 審議 | 1版 | 承認 | 審議 | 2版 | 承認 | 審議 | 3版 | 承認 | 審議 | 4版 | 承認 | 審議 |
|------|----|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|
| | | 5/1 | | | 7/8 | | | | | | | | | | |
| | | 技術部会長 | | | 技術部会長 | | | 技術部会長 | | | 技術部会長 | | | 技術部会長 | |

9月度 ヒヤリハット報告

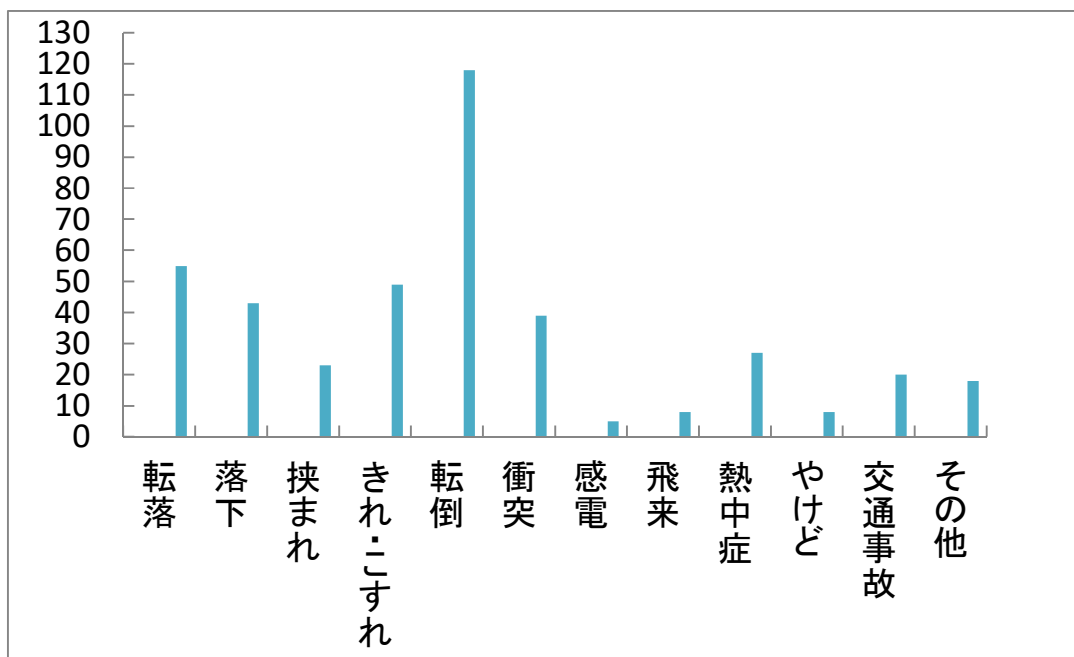
月次報告件数計: 413 件

上期報告件数計: 2095 件

| 転落 | 落下 | 挟まれ | きれ・こすれ | 転倒 | 衝突 | 感電 | 飛来 | 熱中症 | やけど | 交通事故 | その他 |
|-----|-----|-----|--------|------|-----|----|----|-----|-----|------|-----|
| 55件 | 43件 | 23件 | 49件 | 118件 | 39件 | 5件 | 8件 | 27件 | 8件 | 20件 | 18件 |

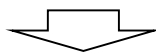
| | | |
|------|-----|---|
| 8時～ | 10件 | 件 |
| 9時～ | 47件 | 件 |
| 10時～ | 88件 | 件 |
| 11時～ | 60件 | 件 |
| 12時～ | 7件 | 件 |
| 13時～ | 21件 | 件 |
| 14時～ | 67件 | 件 |
| 15時～ | 30件 | 件 |
| 16時～ | 29件 | 件 |
| 17時～ | 8件 | 件 |

※時間記載無し 46 件



〈ヒヤリハット報告〉

- 1 瓦揚げの作業で足場から屋根に移る際、段差があり転倒しそうになった。
- 2 金槌使用中に汗で滑って金槌が飛んでいきそうになった。
- 3 カッターを使って床見切りを外している時にカッターで手を切りそうになった。



〈改善対策〉

- 1 足元の確認と材料運搬を2人で行う。
- 2 滑り止めの付いた手袋を着用し、汗で濡れたらこまめに交換する。
- 3 カッターの進行方向に手を置かない。カッター6原則を再度確認する。

*** 改善対策の内容を重点項目として、次回の安全パトロール時及び監督の現場巡回時に確認いたします。**

2020/10/16
技術部

2020年度 ヒヤリ・ハット報告(安全)提出状況

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 21/1月 | 21/2月 | 21/3月 | 提出枚数 合計 |
|------------------|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|------------|
| (株)アサヒ装業 | 6 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | | | | | | | 51 |
| (株)阿曾板金 | 6 | 7 | 7 | 7 | 7 | | | | | | | | 34 |
| (有)安藤電気 | 8 | 4 | 6 | 6 | 5 | 4 | | | | | | | 33 |
| インテリア野瀬 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | | | | | | | 26 |
| (株)エイチ | | | | 10 | | 10 | | | | | | | 20 |
| (株)H・M建築 | 3 | 6 | 3 | | 1 | 3 | | | | | | | 16 |
| (株)エクセル | 3 | 7 | 5 | 5 | | | | | | | | | 20 |
| エコネット(有) | 6 | 6 | 8 | 8 | 8 | 6 | | | | | | | 42 |
| 岡山ホリー(株) | 10 | 15 | 18 | 20 | 16 | 14 | | | | | | | 93 |
| 岩水開発(株) | 44 | 24 | 71 | 40 | 49 | 46 | | | | | | | 274 |
| クラフト | 6 | 7 | 8 | 8 | 8 | 14 | | | | | | | 51 |
| クリナップ(株) | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | 30 |
| (株)岡西建設 | | 12 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | | 42 |
| (株)児島工業 | 17 | | 4 | 5 | 11 | 18 | | | | | | | 55 |
| (株)山陽白蟻研究所 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | 30 |
| 照明センター | | | | 10 | 5 | 3 | | | | | | | 18 |
| 積水ホームテクノ(株) | 5 | 1 | | 4 | 4 | 4 | | | | | | | 18 |
| 大平建設(株) | 36 | | | | 125 | 104 | | | | | | | 265 |
| ダイニッカ(株) | | | | | 8 | | | | | | | | 8 |
| テックビルド(株) | 7 | 8 | 8 | 8 | 9 | 8 | | | | | | | 48 |
| ナカウン(株) | 9 | 8 | 9 | 8 | 10 | 9 | | | | | | | 53 |
| 永友設備 | 3 | 5 | 3 | | 7 | 5 | | | | | | | 23 |
| 日東物産(株) | 3 | 3 | 4 | 4 | | 7 | | | | | | | 21 |
| はうメン工房 | | 10 | 5 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | 45 |
| (株)八光電設 | 8 | | | 8 | | 8 | | | | | | | 24 |
| パナソニックリビング中四国(株) | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | 30 |
| 備前瓦製造(有) | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | 60 |
| (株)フクトヨ | 21 | | 6 | 6 | 12 | 9 | | | | | | | 54 |
| フジケミカル(株) | 30 | 11 | 20 | 10 | 9 | 10 | | | | | | | 90 |
| マテリアルバンク(株) | | 28 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | | 58 |
| (株)ヤマト産業 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | 30 |
| (株)L.I.B | 5 | 5 | | 19 | 8 | 7 | | | | | | | 44 |
| (有)ルーフアート | 8 | 18 | 9 | | 8 | 10 | | | | | | | 53 |
| (株)Azur | | 4 | 11 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | 45 |
| 34社 | 27 | 27 | 27 | 29 | 30 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

お役立ち情報

現在位置: [全国健康保険協会](#) > [お役立ち情報](#) > [季節の健康情報](#) > [平成31年度](#) > 10月 お腹の不調が気になったら

季節の健康情報

令和2年度

平成31年度

平成30年度

平成29年度

平成28年度

平成27年度

平成26年度

平成25年度

平成24年度

平成23年度

知ったク！医療保険情報

季節の健康レシピ

医療機関に関する情報

広報

メールマガジン

ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

データヘルス

健康保険委員

医療費のお知らせについて

被扶養者資格の再確認について

リンク

10月 お腹の不調が気になったら

令和1年10月01日



●慢性的なお腹の不調の原因は？

慢性的なお腹の張りや痛み、下痢や便秘が続くなど、お腹の不調に悩まされているという場合は、どのような原因が考えられるのでしょうか？

下痢になりやすいという場合、食べ物や飲み物が原因になっている可能性が考えられます。辛い食事や脂っこい食事、いつもと違う食べ物をとることで、便がゆるくなったり、下痢になったりする場合もあります。

また、下痢を起こしやすい飲み物として、牛乳やアルコールが挙げられます。牛乳には「乳糖」が含まれており、「乳糖不耐症」の人は牛乳をたくさん飲むとお腹がゆるくなってしまいます。アルコールは腸のぜん動運動を活発化させるため、飲み過ぎると下痢をしやすくなります。

慢性的な便秘の原因は、下記の3つのタイプに分けられますが、日本人に最も多いのは「弛緩性便秘」です。朝食の欠食や不規則な食事・生活、食物繊維や水分の摂取不足、運動不足などの不健康な生活習慣が原因になっている可能性が考えられます。

| | |
|---------|--|
| 弛緩性便秘 | 下剤の使いすぎや加齢、不健康な生活習慣などにより、腸のぜん動運動が弱くなり、便の出が悪くなる |
| 直腸性便秘 | 便意がまんを繰り返すうちに、便が直腸に到達しても便意を感じなくなり起こる |
| けいれん性便秘 | ストレスなどにより腸がけいれんを起こし、便がうまく運ばれず起こる |

●腹痛を伴う便秘や下痢を繰り返す「過敏性腸症候群」

近年、多くみられるお腹の病気に「過敏性腸症候群（IBS）」があります。検査では腸に炎症や腫瘍などの異常はありませんが、ストレスや自律神経失調などが原因で腸が刺激に対して過敏な状態になり、数ヵ月以上の便通異常を繰り返すこともあります。

過敏性腸症候群の症状は、①下痢型、②便秘型、③下痢と便秘を繰り返す混合型、④①～③に当てはまらない分類不能型の4つのタイプがありますが、男性は下痢型が多く、女性は便秘型が多い傾向にあります。症状が起こる際に腹痛を伴うこと、排便によって症状が軽減すること、不安や緊張などストレスがかかる状況で症状が悪化することなどが特徴です。

日本人の約10人に1人は過敏性腸症候群であるといわれ、20～40代の若い世代に多く発症しますが、病気であるという認識が薄く、症状に悩んでいても医療機関を受診していない人が多いとみられています。

また、過敏性腸症候群と似たような症状でも、潰瘍性大腸炎やクローン病、大腸がんなど重大な病気の場合があります。適切な治療を受けるために、お腹の不調が長引く場合は必ず医療機関を受診しましょう。

●過敏性腸症候群を改善する生活習慣

お腹の不調を改善するためには、食事・運動・睡眠を見直し、規則正しい生活を送ることが大切です。睡眠を十分にとること、ウォーキングなど適度な運動を習慣にすることが、ストレス解消や腸の働きを整えることに役立ちます。ストレスをためないように、お酒やタバコに頼らない自分なりのストレス解消法を見つけて実践しましょう。

食事は1日3食を規則的にとり、栄養バランスのよい食事を心がけることが基本です。暴飲暴食、夜間の大食は避けましょう。

下痢型の場合は、炭水化物や脂質の多い食事、アルコール、香辛料、コーヒーなどをとることで腹痛や便通の変化が現れやすくなります。症状を誘発しやすい食品を摂取している場合は、それらの食品を控えましょう。ヨーグルトなどの発酵食品は、症状の軽減に有効だといわれています。

便秘型の場合は、食物繊維の多い食品や水分を十分にとりましょう。

[お腹の不調が気になる人の健康レシピはこちら](#)

【監修】 東京大学未来ビジョン研究センター
ライフスタイルデザイン研究ユニット客員准教授
医師 医学博士 関谷 剛

▲ ページ上部へもどる

このカテゴリーの他のページ

- [4月 腸内環境を整えて、元気な毎日に](#)
- [5月 はじめよう 未病対策](#)
- [6月 体重が増えたと感じたら](#)
- [7月 コレステロールが気になったら](#)
- [8月 血糖値が気になったら](#)

2020年7月～9月完工物件 施工報告書未完了一覧表

| | 邸コード | 物件コード | 邸名 | 工事名 | 物件担当者名 | 業者名 | 完工日 | 工程 |
|----|--------|--------|---------|----------------------|--------|------------------------|-----------|----------|
| 1 | DNBA06 | BPXX78 | 光藤 新 | 屋根塗装（シリコン）他工事 | 青江佳則 | フジケミカル㈱ | 2020/8/4 | FS再塗装 |
| 2 | EZNGM0 | BPUF86 | 錦織 義史・女 | ガーデンリフォーム工事 | 藤井達 | Azur | 2020/8/6 | |
| 3 | DNDDC2 | BPKM67 | 井上 功 | 全体塗装（シリコン） | 難波初明 | フジケミカル㈱ | 2020/8/7 | FS再塗装 |
| 4 | DNEKS1 | BQDJ58 | 奥田 尚司 | エコキュート交換工事 | 泉啓一郎 | ニシヒラ設備 | 2020/8/9 | FSその他設備 |
| 5 | DNDIB1 | BPUL80 | 野々上 宏一 | アプローチ・進入路工事 | 難波初明 | Azur | 2020/8/10 | |
| 6 | DNANY6 | BPTK60 | 山田 恵美 | エコシャントエ工事 | 尾楠弘樹 | ダイニッカ㈱ | 2020/8/17 | FS再塗装 |
| 7 | DNANY6 | BPTK60 | 山田 恵美 | エコシャントエ工事 | 尾楠弘樹 | ㈲ハギハラ | 2020/8/17 | FSサイディング |
| 8 | ND110 | BPYX74 | 佐藤 敏子 | トイレ交換・エコキュート・防蟻 | 尾楠弘樹 | 永友設備 | 2020/8/20 | FSその他設備 |
| 9 | EZLFA1 | BPZY86 | 青江 陽子 | エクステリア工事・防蟻 | 藤井達 | メイワ産業 | 2020/8/25 | |
| 10 | DNGVI1 | BQDT42 | 荒瀬 克己 | エコキュート工事 | 執行崇 | 永友設備 | 2020/8/25 | FSその他設備 |
| 11 | DOMMG3 | BPYP41 | 丸山 徹 | エコキュート交換 | 錦織義史 | 永友設備 | 2020/8/26 | FSその他設備 |
| 12 | EZFWF8 | BQGI76 | 塩見 健治 | エコキュート交換工事 | 久保田博明 | 永友設備 | 2020/8/28 | FSその他設備 |
| 13 | OP017 | BPZS31 | 渡邊 信夫 | キッチン改裝工事【展示品】 | 尾楠弘樹 | パナソニックリビング中四国㈱ | 2020/8/29 | FSキッチン |
| 14 | DNIFC9 | BPXF26 | 金丸 義博 | エクステリア工事（タイル敷） | 藤井達 | メイワ産業 | 2020/8/29 | |
| 15 | DNBQE1 | BQFY68 | 船曳 繁之 | エコキュート交換 | 泉啓一郎 | ニシヒラ設備 | 2020/8/31 | FSその他設備 |
| 16 | DMAIM6 | BPUM01 | 小野田 吉秀 | 外装工事 | 升田達宏 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/10 | FS再塗装 |
| 17 | DNANP2 | BPZV76 | 山田 聖二 | 塗装（フッ素）・防蟻他工事 | 青江佳則 | フジケミカル㈱ | 2020/9/12 | FS再塗装 |
| 18 | EZFB10 | BQCA64 | 松本 しほ子 | エコシャントエ工事 | 青江佳則 | ㈲ハギハラ | 2020/9/13 | FSサイディング |
| 19 | DNHHQ1 | BQKU28 | 三宅 一教 | エコキュート工事 | 赤木一裕 | ㈱八光電設 | 2020/9/14 | FSその他設備 |
| 20 | DTIYD8 | BQBV28 | 藤原 正男 | 屋根塗装工事 | 藤井達 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/14 | FS再塗装 |
| 21 | EZATC0 | BQFP38 | 坂口 武雄 | エコキュート交換工事 | 末廣幸一 | ㈱八光電設 | 2020/9/16 | FSその他設備 |
| 22 | H08259 | BQCQ36 | 飯吉 榮子 | サニタリー改裝工事 | 升田達宏 | 日東物産 | 2020/9/17 | FSバスコア |
| 23 | DNGQR9 | BPVB16 | 藤原 一秀 | エコシャントエ工事 | 青江佳則 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/18 | FS再塗装 |
| 24 | EZAXG1 | BQEF55 | 馬場 厚 | 屋根塗装（フッ素） | 藤井達 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/19 | FS再塗装 |
| 25 | EZAXG1 | BQEF55 | 馬場 厚 | エコキュート交換 | 藤井達 | 永友設備 | 2020/9/19 | FSその他設備 |
| 26 | BBYKN2 | BQCQ10 | 小西 啓介 | エクステリア工事 | 青江佳則 | ㈱エクセル | 2020/9/19 | FSエクステリア |
| 27 | OM095 | BQCV67 | 大内 梯二 | 浴室洗面改裝工事 | 藤井達 | 日東物産 | 2020/9/24 | FSバスコア |
| 28 | DNASK8 | BPSI34 | 田中 好子 | トライブリッド 蓄電池設置工事 | 尾楠弘樹 | ㈱八光電設 | 2020/9/24 | FSその他設備 |
| 29 | CENAM2 | BQBL76 | 山本 公子 | 外壁塗装（シリコン） | 大西克樹 | フジケミカル㈱ | 2020/9/25 | FS再塗装 |
| 30 | EZAXX1 | BPZY94 | 佐藤 卓美 | エコシャントエ、エコキュート、防蟻他工事 | 尾楠弘樹 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/25 | FS再塗装 |
| 31 | EZAXX1 | BPZY94 | 佐藤 卓美 | エコシャントエ、エコキュート、防蟻他工事 | 尾楠弘樹 | 永友設備 | 2020/9/25 | FSその他設備 |
| 32 | EZASY2 | BPML38 | 服部 敏之 | 保証延長・バルティエ・塗装工事 | 尾楠弘樹 | フジケミカル㈱ | 2020/9/25 | FS再塗装 |
| 33 | OU160 | FJLFJ2 | 円城寺 悠 | ユニット増築 | 尾楠弘樹 | 水畑組 | 2020/9/25 | FS増築・構造体 |
| 34 | CEEAEO | BQEU89 | 市原 義隆 | 外壁塗装（シリコン） | 難波初明 | フジケミカル㈱ | 2020/9/26 | FS再塗装 |
| 35 | DNALY1 | BQBC38 | 小中 慎二 | 外装工事 | 尾楠弘樹 | フジケミカル㈱ | 2020/9/26 | FS再塗装 |
| 36 | DNALY1 | BQBC38 | 小中 慎二 | 外装工事 | 尾楠弘樹 | ㈱八光電設 | 2020/9/26 | FS太陽光 |
| 37 | OR121 | BPMM19 | 川端 郁子 | 室内全面改裝工事 | 升田達宏 | パナソニックリビング中四国㈱ 児島工業 | 2020/9/28 | FSキッチン |
| 38 | DNBYM4 | BQMD19 | 後藤 克史 | エコキュート工事 | 小野田直希 | ㈱八光電設 | 2020/9/29 | FSその他設備 |
| 39 | DOMVE2 | BQCD07 | 小倉 博通 | 全体塗装（シリコン）工事 | 青江佳則 | フジケミカル㈱ | 2020/9/29 | FS再塗装 |
| 40 | CEBUO8 | BQFW12 | 野田 義治 | 外壁塗装（シリコン） | 青江佳則 | フジケミカル㈱ | 2020/9/29 | FS再塗装 |
| 41 | DNCAR7 | BQKM03 | 三村 修一 | エコキュート交換工事 | 白岩誠輝 | ㈱八光電設 | 2020/9/30 | FSその他設備 |

2020年7月～9月完工物件 施工報告書未完了一覧表

| | 邸コード | 物件コード | 邸名 | 工事名 | 物件担当者名 | 業者名 | 完工日 | 工程 |
|----|--------|--------|--------|--------------------|--------|---------|-----------|----------|
| 42 | CENNX7 | BQMI40 | 尾上 修史 | エコキュート設置工事 | 末廣幸一 | ㈱八光電設 | 2020/9/30 | FSその他設備 |
| 43 | OS139 | BQJK02 | 河瀬 美代治 | 屋根塗装（シリコン）工事 | 大西克樹 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 44 | CECKT2 | BQMO19 | 河田 正興 | 三菱エコキュート交換工事 | 前江靖人 | ノーリツ住設㈱ | 2020/9/30 | FSその他設備 |
| 45 | EZAP09 | BPZH74 | 山本 隆史 | 屋根葺替・塗装・設備工事 | 升田達宏 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 46 | EZAP09 | BPZH74 | 山本 隆史 | 屋根葺替・塗装・設備工事 | 升田達宏 | 水畑組 | 2020/9/30 | FS屋根葺替え |
| 47 | DNGMV2 | BPZU87 | 松尾 勝巳、 | 全体塗装（屋根フッ素・外壁シリコン） | 藤井達 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 48 | OK038 | BQGY56 | 東川内 清美 | 外壁塗装（シリコン） | 大西克樹 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 49 | DNIIV8 | BOZK38 | 山本 明志 | 外壁塗装（シリコン） | 難波初明 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 50 | DNGKA6 | BQFS30 | 坂口 勤 | 全体塗装（シリコン） | 青江佳則 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 51 | DNGVZ1 | BQGC48 | 大橋 伸也 | 全体塗装（フッ素） | 藤井達 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 52 | DNGVC2 | BQFJ42 | 藤井 正則 | トイレ改装・エコキュート・防蟻工事 | 尾楠弘樹 | 永友設備 | 2020/9/30 | FSその他設備 |
| 53 | CENLG3 | BPXZ64 | 小林 里実 | バルティエ工事 | 升田達宏 | ㈱フクトヨ | 2020/9/30 | FSサイディング |
| 54 | DMCFY1 | BPZS40 | 岡崎 光則 | タイル外壁工事 | 藤井達 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 55 | DMCFY1 | BPZS40 | 岡崎 光則 | エコキュート交換 | 藤井達 | 永友設備 | 2020/9/30 | FSその他設備 |
| 56 | DNGHP7 | BPVQ74 | 中村 イチコ | 外装・防蟻・他 | 青江佳則 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 57 | DNGHP7 | BPVQ74 | 中村 イチコ | 外装・防蟻・他 | 青江佳則 | ㈱フクトヨ | 2020/9/30 | FSサイディング |
| 58 | OR090 | BPZA31 | 永尾 誠次 | エコシャントエ工事 | 藤井達 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 59 | OR090 | BPZA31 | 永尾 誠次 | エコシャントエ工事 | 藤井達 | 岡西建設 | 2020/9/30 | FSサイディング |
| 60 | EZELJ4 | BQBZ35 | 香本 桂 | エコシャントエ工事 | 藤井達 | フジケミカル㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |
| 61 | EZELJ4 | BQBZ35 | 香本 桂 | エコシャントエ工事 | 藤井達 | 永友設備 | 2020/9/30 | FSその他設備 |
| 62 | OJ041 | BPZG00 | 高田 巧 | 1階改装工事 | 升田達宏 | 日東物産 | 2020/9/30 | FSバスコア |
| 63 | DNBDZ8 | BPAZ84 | 岡崎 真実 | エコシャントエ工事 | 升田達宏 | ダイニッカ㈱ | 2020/9/30 | FS再塗装 |

※未完了の施工報告書は10月17日までに必ず完成させてください。

※完工日は契約時の工期となっておりますので、工期変更があった場合には対応しておりません。

【2020年度 上期アンケート回収状況】

1総合大変満足率とBADと⑥⑦率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 89% | 84% | 76% | 90% | 81% | 82% | 84% |
| ⑥⑦率 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| 回収率 | 94% | 95% | 94% | 95% | 93% | 96% | 95% |
| ⑦数 | 41 | 51 | 13 | 18 | 22 | 18 | 163 |
| ⑥⑦数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |
| 回収数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |
| 対象数 | 49 | 64 | 18 | 21 | 29 | 23 | 204 |

2仕上がり大変満足率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 85% | 80% | 76% | 80% | 85% | 77% | 81% |
| ⑥⑦率 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ⑦数 | 39 | 49 | 13 | 16 | 23 | 17 | 157 |
| ⑥⑦数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |

4-①-1営業担当満足率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 89% | 77% | 71% | 90% | 85% | 73% | 81% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ⑦数 | 41 | 47 | 12 | 18 | 23 | 16 | 157 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |

4-①-2設計担当満足率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 100% | 80% | 100% | 100% | 50% | 83% | 85% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ⑦数 | 3 | 4 | 2 | 2 | 1 | 5 | 17 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 3 | 5 | 2 | 2 | 2 | 6 | 20 |

4-①-3工事担当満足率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 83% | 80% | 82% | 90% | 81% | 82% | 82% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ⑦数 | 38 | 49 | 14 | 18 | 22 | 18 | 159 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 46 | 61 | 17 | 20 | 27 | 22 | 193 |

5-①業者満足率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ⑦率 | 71% | 73% | 71% | 79% | 78% | 73% | 74% |
| BAD(①～③)率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ⑦数 | 32 | 44 | 12 | 15 | 21 | 16 | 140 |
| BAD数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 45 | 60 | 17 | 19 | 27 | 22 | 190 |

3-①-1納期遵守率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 守れた率 | 91% | 93% | 94% | 100% | 96% | 91% | 94% |
| 守れた(はい)数 | 41 | 53 | 16 | 20 | 26 | 20 | 176 |
| 回答数 | 45 | 57 | 17 | 20 | 27 | 22 | 188 |

6当社相談したい率

| | 4月(最終) | 5月(最終) | 6月(最終) | 7月(最終) | 8月(最終) | 9月(最終) | 20年/上 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 1相談したい(率) | 61% | 61% | 50% | 70% | 70% | 50% | 61% |
| 2相談したくない(率) | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| 1相談したい(数) | 28 | 37 | 8 | 14 | 19 | 11 | 117 |
| 2相談したくない(数) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 回答数 | 46 | 61 | 16 | 20 | 27 | 22 | 192 |

「俺のひと工夫」 作品募集中！

あなたのアイデア & 工夫を教えてください



優秀な提案には10万円の商品券を進呈

良いアイデアを1日も早く皆さまにお届けしようと、現在も継続して「俺のひと工夫」を募集中です。皆さまのちょっとした工夫が、品質を高めたり、工数を少なくすることにつながります。全国の協力会会員の方々が、あなたのアイデアを知りたがっています。ぜひ、ご応募ください。

募集内容

工具の使い方/効果的なオリジナル工具/新しい工法/安全確保/品質向上/養生の工夫/部材のチェック方法/現場の整理整頓の工夫/2人大工の共同作業などなど

参加商品

ご応募いただきました提案1件につき、参加賞1点をもれなく差し上げます。

⇒千円相当

優秀な提案には、別途、全国表彰式にご招待いたします。

⇒10万円相当

応募作品の特許出願について

ご応募いただきました提案について、積水化学工業(株)が特許等の申請を希望した場合は、考案者(応募者)は以下のいずれかで同意することを条件とします。

①積水化学工業(株)の単独出願

対価として10万円を別途お支払いしますが、権利は積水化学工業(株)のみに帰属します。

②考案者と積水化学工業(株)との共同出願

権利は考案者と積水化学工業(株)の共有になりますが、対価は支払われません。

この面をコピーしてご記入下さい

俺の（わたしの）ひと工夫 応募用紙

セキスイハーモネットグループ全国協定会
作成日： 年 月 日

今までのやり方

こうしたら良くなった

※出来るだけ図やマンガで記入して下さい。わかりやすい写真があれば添付して下さい。

| | | | | |
|-----------------------|-------------|------|--------------|------|
| 考 案 者 記 入 | 件名 | | | |
| | 考案者氏名 | 職種 | 連絡先 TelNo | |
| | 協力会社名 | 業種 | 連絡先 TelNo | |
| | 効果 | 従来 | 改善後 | 改善効果 |
| | 工数削減(棟当り) | 分/棟 | 分/棟 | 分/棟 |
| | コストダウン(棟当り) | 千円/棟 | 千円/棟 | 千円/棟 |
| | その他安全品質等 | | | |

※効果欄の記入は1行だけでもOKです

| | | | | | |
|------------------------|-----|------|----|----------------------|-------|
| 一次評価（ハーモネットグループ各社 記入欄） | | | | 記入日： 年 月 日 | |
| | | | | 受付No. | |
| 項目名 | 単位 | ポイント | 得点 | 出現率評価 | 独自性評価 |
| 工数削減 | 10分 | =0.5 | | 多い | 新規 |
| コストダウン | 千円 | =1.0 | | 普通 | 普通 |
| 安全確保 | 優秀 | =3.0 | | 少ない | 類似多い |
| 品質向上 | 良 | =1.0 | | ※上記係数は少数点以下1桁で判定下さい。 | |
| 合計 得点 | | | | 出現率 | 独自性 |
| | | | × | | × |
| | | | | 総合得点 | |
| | | | | | |

| | | |
|-------------------|-----------|--------------|
| ハーモネットグループ 会社名 | 評価者 氏名 | 連絡先 TelNo |
|-------------------|-----------|--------------|

| | | | | | |
|------------------------|-----|------|----|----------------------|-------|
| 二次評価（住宅カンパニー支店技術室 記入欄） | | | | 記入日： 年 月 日 | |
| | | | | 受付No. | |
| 項目名 | 単位 | ポイント | 得点 | 出現率評価 | 独自性評価 |
| 工数削減 | 10分 | =0.5 | | 多い | 新規 |
| コストダウン | 千円 | =1.0 | | 普通 | 普通 |
| 安全確保 | 優秀 | =3.0 | | 少ない | 類似多い |
| 品質向上 | 良 | =1.0 | | ※上記係数は少数点以下1桁で判定下さい。 | |
| 合計 得点 | | | | 出現率 | 独自性 |
| | | | × | | × |
| | | | | 総合得点 | |
| | | | | | |

| | | |
|-----|-----------|--------------|
| 支店名 | 評価者 氏名 | 連絡先 TelNo |
|-----|-----------|--------------|

| | | | |
|-------------------|--|------------|--|
| 三次評価（住宅カンパニー 記入欄） | | 記入日： 年 月 日 | |
| | | 受付No. | |

| | | | | | | | |
|---|----|---|---|---|---|---|---|
| 住宅カンパニー 評価欄 | A´ | ・ | A | ・ | B | ・ | C |
| A´：特許申請可能 A：全国展開可能、投資対効果大 B：他拠点へ紹介可能、効果大 C：その他 | | | | | | | |

※コメント欄

| |
|--|
| |
|--|

2020年度上期 協力会紹介活動実績報告書

セキスイファミエス中四国株式会社

支店名:岡山支店

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 合計 |
|---------|----|-----------|------------------|----|--------------|----|------------|
| 協力会紹介件数 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| 業者名(件数) | | 岩水開発(株) 1 | フジケミカル 1 | | 安藤電気 2 | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 契約件数 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 業者名(件数) | | | フジケミカル 2,194,545 | | 安藤電気 289,437 | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 契約金額 | - | - | 2,194,545 | - | 289,437 | - | ¥2,483,982 |

| 2020年度上期紹介数集計 | | |
|---------------|--|---|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 3 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| | | 0 |

| 2020年度上期成約集計 | | | |
|--------------|--|---|---|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| | | - | 0 |

9月度 壁転落撲滅モニタリング報告

会社名 セキスイファミエス中四国(株)

【手順】6月安全基本原則・作業原則緊急点検結果を受け、2Q壁転落撲滅を目的に「徹底3項目」を支店別に選定→7～9月にて週次評価実施

【評価】項目別にモニタリング方法、評価単位(人数・棟数)を設定→○:できている ×:できていない

【報告】支店(技術責任者→支店長)⇒本社(技術責任者→FS責任者)⇒住宅C 技術・CS統括部⇒ストック事業統括部⇒プレジデント 《毎週月曜日17時〆切、安全チャットルームへ登録》

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--------------------|---|----|----|---|----|----|--|----|----|--|----|----|--|----|----|---|----|-----|
| 山口支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 4 | 0 | 4 | 9 | 0 | 9 | 0 | | 0 | 0 | | 0 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| | 2. 安全帯・ヘルメット・滑りにくい靴の装着確認 | | 足場作業員数 | 17 | 0 | 17 | 15 | 0 | 15 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3. 作業時の安全フック掛け確認 | | 足場作業員数 | 17 | 0 | 17 | 15 | 0 | 15 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 計 | | | | 38 | 0 | 38 | 39 | 0 | 39 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【伊東取締役支店長】対応指示 ①足場作業前点検の精度向上と速やかな是正の徹底 ②現場巡回時に安全作業をスマイルチャットにてリアル指示 【酒井課長】モニタリング計画 安全カメラも活用し、作業者に安全意識を根付かせる ①チャットでのKY指導継続②足場是正後の作業開始継続 | | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 台風で強風にあおられない様注意 足場点検表徹底 【酒井課長】結果評価・次週対応 足場点検の定着と作業者への直接開出しにより足場の組立が大幅改善し、足場作業者にも浸透 | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 チャットで安全対策監視と共有化徹底 台風で仮設トイレ倒れた要因と対策 【酒井課長】結果評価・次週対応 足場組立後の指摘が削減出来ている 週末に向けて再度声掛け強化します | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 | | | 【伊東取締役支店長】対応指示 | | |
| 周南支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 5 | 0 | 5 | 8 | 1 | 9 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 2. 安全帯・ヘルメット・滑りにくい靴の装着確認 | | 足場作業員数 | 8 | 0 | 8 | 25 | 0 | 25 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3. 作業時の安全フック掛け確認 | | 足場作業員数 | 8 | 0 | 8 | 25 | 0 | 25 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 計 | | | | 21 | 0 | 21 | 58 | 1 | 59 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【竹田支店長】モニタリング計画指示 技術責任者から各現場監督にモニタリングの指示継続 問題点があれば即改善と各現場監督と共有する様指示 【酒井課長】モニタリング計画内容 安全情報を漏れなく作業者まで速やかに傳達していく ①チャットでのKY指導継続②足場是正後の作業開始継続 | | | | 【竹田支店長】対応指示 足場に問題ないか現場確認 安全作業が出来ているか監督確認 【酒井課長】結果評価・次週対応 足場点検の定着と作業者への直接開出しにより足場の組立が大幅改善し、足場作業者にも浸透 | | | 【竹田支店長】対応指示 安全パトロールの実施 足場点検表での確認 【酒井課長】結果評価・次週対応 足場行止りにストッパー未設置1か所⇒即是正 週末に向けて再度声掛け強化します | | | 【竹田支店長】対応指示 | | | 【竹田支店長】対応指示 | | | 【竹田支店長】対応指示 | | | 【竹田支店長】対応指示 | | |
| 広島西支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 2. 適正な脚立使用状況確認 | | パト数にて報告(良○・不備×) | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3. 梯子2人作業徹底 | | 廊 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 計 | | | | 4 | 0 | 4 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【大野取締役支店長】モニタリング計画指示 期末なので現場PT数を増やし現場確認を行いより安全な現場づくりを行う。 【堀江次長】モニタリング計画内容 先頭立ってパトロールを実施し現場確認で安全作業指導。 | | | | 【大野取締役支店長】対応指示 現場状況が良くなっている事を維持していく事。 【堀江次長】結果評価・次週対応 今回は正無。引続きPTを実施し安全確認を行っています。 | | | 【大野取締役支店長】対応指示 引続き期末に向け確認、チェックを行っていきます。 【堀江次長】結果評価・次週対応 今回は正無。引続きPTを実施し安全確認を行っています。 | | | 【大野取締役支店長】対応指示 | | | 【大野取締役支店長】対応指示 | | | 【大野取締役支店長】対応指示 | | | 【大野取締役支店長】対応指示 | | |
| 広島東支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 2. 適正な脚立使用状況確認 | | パト数にて報告(良○・不備×) | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3. 梯子2人作業徹底 | | 廊 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 計 | | | | 5 | 0 | 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【酒巻支店長】モニタリング計画指示 過去の労災事例を特に重点的にチェック指導を続ける。 【堀江次長】モニタリング計画内容 先頭立ってパトロールを実施し現場確認で安全作業指導。 | | | | 【酒巻支店長】対応指示 不具合無しですが、期末物件増。厳しく増。なおざりにならない様厳しく確認。 【堀江次長】結果評価・次週対応 今回は正無。引続きPTを実施し安全確認を行っています。 | | | 【酒巻支店長】対応指示 不具合無ですが、期末物件増。厳しく確認チェックする事。 【堀江次長】結果評価・次週対応 今回は正無。引続きPTを実施し安全確認を行っています。 | | | 【酒巻支店長】対応指示 | | | 【酒巻支店長】対応指示 | | | 【酒巻支店長】対応指示 | | | 【酒巻支店長】対応指示 | | |
| 岡山支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 14 | 4 | 18 | 23 | 3 | 26 | 32 | 1 | 33 | 31 | 1 | 32 | 15 | 1 | 16 | 115 | 10 | 125 |
| | 2. 梯子2名作業状況確認 | | 梯子使用棟数 | 2 | 0 | 2 | 4 | 0 | 4 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 10 | 0 | 10 |
| | 3. 安全帯フック掛け実施状況確認 | | 巡視現場人数 | 9 | 2 | 11 | 17 | 1 | 18 | 15 | 0 | 15 | 18 | 2 | 20 | 10 | 1 | 11 | 69 | 6 | 75 |
| 計 | | | | 25 | 6 | 31 | 44 | 4 | 48 | 48 | 1 | 49 | 51 | 3 | 54 | 26 | 2 | 28 | 194 | 16 | 210 |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【魚井常務取締役支店長】モニタリング計画指示 足場作業現場数が大幅に増大することを鑑み、安全且つ作業効率高い足場の提供を工事に定着させる。 【東 次長】モニタリング計画内容 8月指導内容で、屋根足場の昇降用足掛り横機は是正確認と昇降用上下の巾木ネット設置、玄關上の落下防止用シート巻上の是正確認を実施 | | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 台風後の足場点検を実施し、引き続き安全を確保する。 【東 次長】結果評価・次週対応 台風養生確認時、圧縮材取付個数不足している。1面あたり2か所設置するよう指示 | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 次週は独立作業床の安全な昇降に関して重点的に指導して下さい。 【東 次長】結果評価・次週対応 1F下屋部足場作業床段差部横機手摺未取付指示・屋外引込線の防護管未取付は正指示 | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 中部と九州での遂転落災害の経緯を全職方に周知させて注意喚起する。 【東 次長】結果評価・次週対応 屋根最上段のステージから屋根に移動する時の安全フック掛け替え時の手順の確認実施 | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 中部と九州での遂転落災害の経緯を全職方に周知させて注意喚起する。 【東 次長】結果評価・次週対応 足場解体作業職方の安全フック掛け足場解体時の上下作業者の配置を是正指示 | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 足場解体時の注意喚起を行い、ゼロ災にて期末売上を完工させる。 【東 次長】結果評価・次週対応 足場解体作業職方の安全フック掛け未実施者に解体手順の確認とは正指示 | | | 【魚井常務取締役支店長】対応指示 ゼロ災にて期末の完工が出来たが、今後もこの活動を継続進化させる。 【東 次長】結果評価・次週対応 是正ゼロではないが作業者の意識は向上しているので今後も継続的な巡視活動実施する。 | | |
| 愛媛支店 | 徹底3項目 | | モニタリング方法 (評価単位) | 評価①(8/31～9/6) | | | 評価②(9/7～9/13) | | | 評価③(9/14～9/20) | | | 評価④(9/21～9/27) | | | 評価⑤(9/28～10/4) | | | 月次評価 | | |
| | | | | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 小計 | ○数 | ×数 | 合計 |
| | 1. 足場設置部現場・パトロール(技責・リーダー) | | パト数にて報告(良○・不備×) | 11 | 1 | 12 | 9 | 1 | 10 | 29 | 1 | 30 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 2. KYボード内容確認指導 | | 巡視現場数 | 15 | 3 | 18 | 21 | 4 | 25 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3. 足場使用時フック掛け状況確認 | | 巡視現場作業員数 | 47 | 1 | 48 | 31 | 2 | 33 | 12 | | 12 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 計 | | | | 73 | 5 | 78 | 61 | 7 | 68 | 41 | 1 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| モニタリング計画コメント | | | | 評価期間①コメント | | | 評価期間②コメント | | | 評価期間③コメント | | | 評価期間④コメント | | | 評価期間④コメント | | | 月次評価コメント | | |
| 【瀬来支店長】モニタリング計画指示 ・足場の早期点検と不具合は正後の使用。 ・現場見える化の範囲拡大。 【濱岡課長】モニタリング計画内容 ・チャットを有効活用し現場状況、是正指示を迅速に行う。 ・8月に指示した足場は正箇所の再確認を行い安全な現場を提供。 | | | | 【瀬来支店長】対応指示 ・安全帯、フック掛けの徹底。 ・足場の早期は正と完了後の使用。 | | | 【瀬来支店長】対応指示 ・単独作業床の昇降なし、台風養生の復旧無しは、安全活動が形骸化してる | | | 【瀬来支店長】対応指示 | | | 【瀬来支店長】対応指示 | | | 【瀬来支店長】対応指示 | | | 【瀬来支店長】対応指示 | | |
| 本社 | モニタリング計画コメント【9/7報告】 | | | 評価期間①コメント【9/7報告】 | | | 評価期間②コメント【9/14報告】 | | | 評価期間③コメント【9/21報告】 | | | 評価期間④コメント【9/28報告】 | | | 評価期間④コメント【10/5報告】 | | | 月次評価コメント【10/5報告】 | | |
| | 【魚井常務取締役統括部長】 足場作業現場数が大幅に増大することを鑑み、安全且つ作業効率高い足場の提供を工事に定着させる。 【山田部長】 ・責任者による【現場確認】を引続き実施いたします。 ・チャット活用による安全確認及び注意喚起を引続き実施いたします。 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 8日から台風一過後に足場の安全確認を全数実施 【山田部長】 ・台風接近に伴う、足場確認実施。 ・指摘項目も減少、責任者による安全確認を継続いたします。 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 足場設置数がピークとなるので、漏れなく点検パトロールを実施する。 【山田部長】 ・9/12 山陰FSIにて社長PT開催。独立作業独立作業床昇降設備実施済み確認。 ・引続き期末PT実施いたします。 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 中部と九州での遂転落災害の経緯を全職方に周知させる。 【山田部長】 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 足場解体工事の施工が増えるので十分な注意喚起と指導を行った。 【山田部長】 | | | 【魚井常務取締役統括部長】 足場と梯子作業からの遂転落防止については完工数が多い中継続できた。 【山田部長】 | | |

足場の安全に対する自己認識を高めるスローガン

1. 自分が工事担当者として担当した足場からは、絶対に墜転落事故は起こさない。
2. 自分が工事担当者として組立てを指示した足場は、使用する職方さんも安心して作業できる足場である。
3. 自分が工事担当者として組立てを指示した足場に自信を持つ為に、現場巡回時の点検は自ら必ず足場点検を実施する。

セキスイハイムグループ

安全基本原則

安全作業原則

現場入場者必携



会社名 セキスイファミエス中四国(株) 岡山支店

1 安全基本原則

セキスイハイムの安全基本原則

- ①決められた服装、装備で作業する。



- ②3S1Mを実践する。
「整理」「整頓」「清掃」
+「マナー」



- ③危険な行動を見かけた時は、お互いに注意し合う。



- ⑤安全作業原則、作業手順を遵守する。



- ④作業開始前にKY（危険予知）を行い、対策を実践する。



2 服装・装備

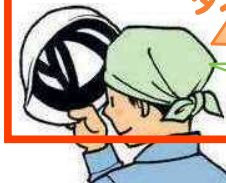
作業内容に適した服装・装備を確認

保護帽 要・不要

後頭部のヘッドバンドを、しっかり留める。



タオルNG



頭部にタオル巻いての着帽は禁止。

保護メガネ 要・不要

丸のこ、グラインダー、ネイラー作業時は、保護メガネを着用する。

袖口のボタンを、きちんと留める。

首に手ぬぐいやタオルを巻いての作業は禁止。

胸ポケットのボタンを、きちんと留める。

作業服は、破れや汚れがないものを着用。

安全帯 要・不要

安全帯は、腰骨の上部に緩みなく装着。

安全靴 要・不要

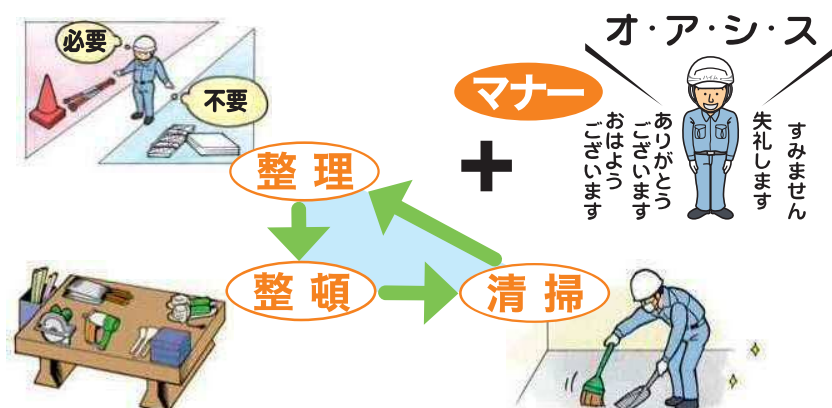
靴ヒモやマジックテープをしっかりと留める。



3 3S1M

3S1Mとは

| | | |
|----|--------------|----------------------------------|
| 3S | 整理 (Seiri) | 必要な物と不要な物を分別して、不要な物を廃棄する |
| | 整頓 (Seiton) | 置場を決めて必要な物をすぐに取り出せる状態にする |
| | 清掃 (Seisou) | ゴミや汚れのないきれいな状態にする |
| 1M | マナー (Manner) | お客様や近隣から信頼される行動をする (あいさつ、身だしなみ等) |



3Sは安全の基本

「3S (整理・整頓・清掃)」を徹底することにより、不安全な状態や行動が減り、作業の効率も向上します。3Sは、作業の区切りごとに行うことが重要です。

マナー (1M) を守ってCS向上

お客様に信頼されるためには、マナーを守ることも重要です。マナーの基本となるあいさつ、身だしなみを徹底しましょう。

⇒ p35『現場 CS 自問自答カード』参照

4 声かけ運動

仲間同士の声かけで災害防止

現場の災害を防ぐためには、「仲間や部下にケガをさせたくない」という気持ちを持って、お互いに「目配り・気配り・心配り」をすることが重要です。もし自分の家族が、つらい表情や危険な行動をしていたら、皆さんは見て見ぬ振りをすることなく、すぐに声をかけるはずです。

現場も同じです。仲間同士で積極的に声をかけ合える関係が、安全な現場をつくれます。

仲間同士であいさつ

声かけ運動は、仲間同士のあいさつから始まります。お互いに尊重し協力し合う関係を築きましょう。

健康確認



作業前や作業中にお互いの表情を確認し、積極的に一声かけましょう。

思いやりの一声

不安全行動を見つけたら、一声かけて止めましょう。仲間がケガをして後悔する前に。



5 KY活動

危険予知（KY）の実施

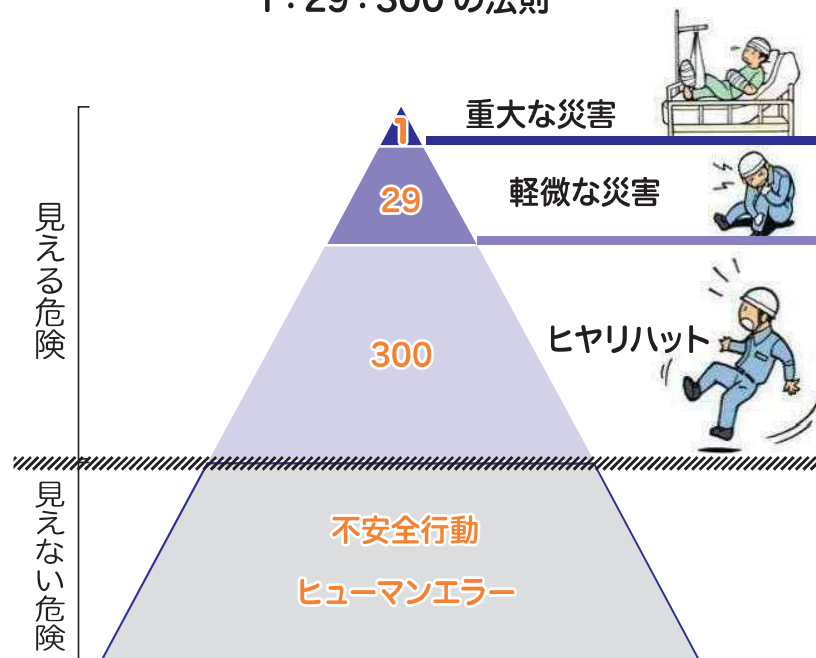
危険予知（KY）の重要性

1件の重大な災害の背景には、29件の軽微な災害と300件のヒヤリハットが存在し、さらにその背景には表面化しない多くの「不安全行動」や「ヒューマンエラー」が潜んでいます。

「不安全行動」や「ヒューマンエラー」は、無意識の内に起っていることが多く、「指差し呼称」や「危険予知（KY）」を行うことで、これらに起因する事故を予防することができます。作業を始める前に、次ページの手順で危険予知（KY）を実施してください。

ハインリッヒの法則

1 : 29 : 300 の法則



危険予知（KY）の実施方法

1) チームで作業を行う場合

作業を始める前に、当日行う一連の作業を思い浮かべ、その作業を対象にKYを行います。

〈1 ラウンド〉どんな危険が潜んでいるか（作業に潜む危険を抽出）

〈2 ラウンド〉これが危険のポイントだ（最も重要な危険の絞込み）

〈3 ラウンド〉あなたならどうする（実行可能な対策の検討）

〈4 ラウンド〉わたしたちはこうする（行動目標の設定）

2) 1人で作業を行う場合

『現場1人KY自問自答カード』を使用し、各項目の危険を抽出します（1ラウンド）。

2～4ラウンドは上記1と同様の手順で行います。

⇒ p35『現場1人KY自問自答カード』参照

KYで決めた「行動目標」を実践することが重要です。さらに指差し呼称を併用すると、より効果が高まります。

災害は、3H（変化・はじめて・久しぶり）の状況下で最も起こりやすいといわれています。「作業手順・環境の変化」や「はじめて・久しぶりの作業」がある場合は、その作業を対象に危険予知（KY）を行ってください。

各拠点の基準を貼り付けてください

現場CS自問自答カード

- ① 自分からあいさつしたか
- ② 笑顔で対応しているか
- ③ 頭髪・服装のみだれはないか
- ④ 駐車方法、車内外のピカピカは良いか
- ⑤ 携帯電話での話は手短にしているか
- ⑥ 部材・工具の整理・整頓は良いか
- ⑦ キズ付かないよう養生できているか
- ⑧ ゴミは分別されているか
- ⑨ 後片づけ、道路清掃はしたか

現場1人KY自問自答カード

- ① 墜落しないか、転落しないか
- ② 落ちてこないか、倒れてこないか
- ③ 挟まれないか、巻き込まれないか
- ④ 切れないか、こすれないか
- ⑤ 転ばないか、踏み抜かないか
- ⑥ ぶつからないか
- ⑦ 感電しないか、ヤケドしないか
- ⑧ 腰を痛めないか
- ⑨ その他ないか
(工具・工程ごとの危険の洗い出し)

6 安全作業原則

足場・高所作業 [代表職種:解体・足場・据付・外構・塗装・太陽光]

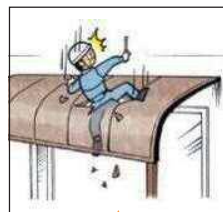
1. くり返される労働災害



屋根材に足を滑らせて
屋根上から転落



手を滑らせて
垂直はしごから転落

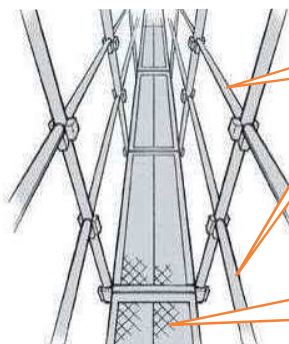


テラスの亚克力板が
割れて転落

2. 作業前の点検

- ① 安全帯、ヘルメット、滑りにくい靴を装着しているか
- ② 安全帯の変形・破損、作動不良がないか
- ③ 安全帯は腰骨の上に装着し、D環は体の真後ろ15°以内か
- ④ 足場に近接する引き込み電線に、防護管が取付られているか
- ⑤ 安全帯取付用設備(手すり、親綱等)が設置されているか
- ⑥ 足場作業前に点検を行い、不適切箇所を是正したか

《足場作業前点検内容》



手すり、中棧の
取り外し・脱落は
ないか

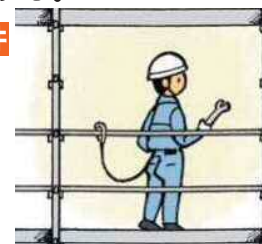
作業床の取り外し・脱落はないか

※ 件：11～15年度の労災件数を示す

3. 足場・高所作業 6原則

- ① 作業時は必ず安全帯を使用する。

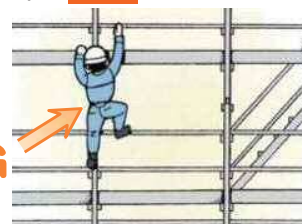
13件



腰より高い位置に掛ける

- ③ 昇降時は昇降設備を使用する。

1件



NG

建地を昇らない

- ⑤ テラス上に直接乗って作業しない。

2件



作業台等を使用する

- ② 手すり・作業床を取り外した場所は、立入禁止にする。

1件



- ④ 手に物を持って垂直はしごを昇降しない。

2件



3点支持で
昇降する

- ⑥ 悪天候時は作業を中止する。

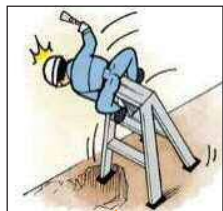


※悪天候：強風、大雨、大雪

6 安全作業原則

脚立・可搬式作業台 [代表職種: 据付・大工・内装・設備・塗装・外構]

1. くり返される労働災害



脚部が地面に
めり込んで転落



脚立周囲の部材に足
が掛かって転落



天板上から
乗り移ろうとして転落

2. 作業前の点検

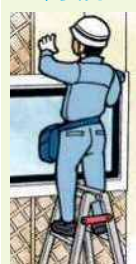
安全点検シール貼付

- ① 踏み棧に滑りやすいものの付着がないか
- ② 踏み棧・支柱に破損・変形・がたつきがないか
- ③ 接合部（ねじ・金具等）の腐食・緩み・抜け落ちがないか
- ④ 脚部滑り止めキャップの外れ、すり減りはないか
- ⑤ 開き止め金具が確実に掛かるか
- ⑥ 使用状態で全体にがたつきがないか

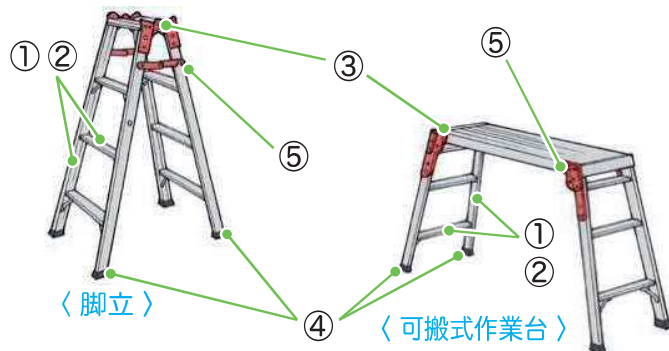
基本姿勢 A



基本姿勢 B



作業に応じて
使い分ける
安定性: A > B



※ 件: 11～15 年度の労災件数を示す

3. 脚立・可搬式作業台作業 7 原則

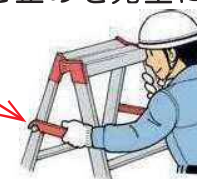
- ① 脚部の傾きやめり込みを
解消し、がたつ
かない状態
にする。

5件



- ② 両側の開き止めを完全に
掛ける。

ロック ヨシ!



- ③ 足元に工具や部材を置か
ない。

2件



周囲40cm
以内

- ④ (脚立の場合)

天板に乗っての
作業や移動は
厳禁。

2件

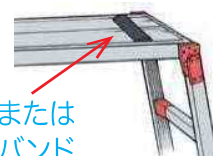
天板乗り
NG



- ④ (可搬式作業台の場合)
天板両端部に感知板また
はゴムバンドを設置する。

1件

感知板または
ゴムバンド



- ⑤ 昇降する時は手を添える。
手に物をもって
昇降しない。

1件



- ⑥ 身を乗り出して作業しない。



乗り出し
NG

踏み棧から
かかとが
浮いたら、
設置場所
を移動

かかと浮き NG

- ⑦ 背を向けて降りない。



背を向け
NG

6 安全作業原則

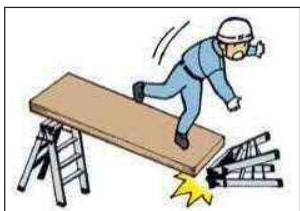
脚立(うま)足場

[代表職種: 大工・内装・外装・外構]

資格

| | | |
|-----------------|------|--------|
| 足場の組立・解体変更等の作業者 | 特別教育 | 有・無・不要 |
|-----------------|------|--------|

1. くり返される労働災害



未固定の足場板が
脱落して転落

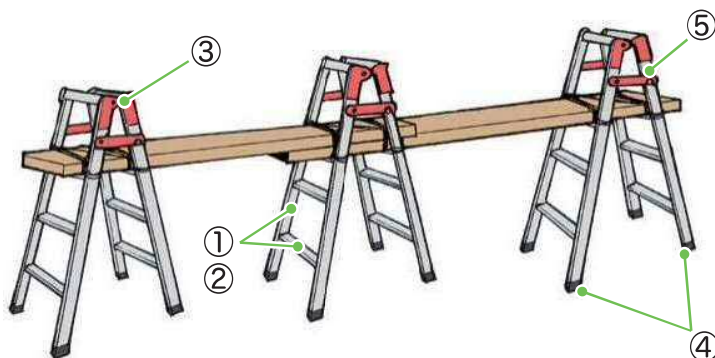


天井を見ながら
移動して転落

2. 作業前の点検

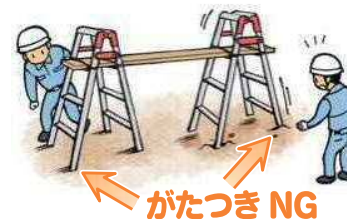
安全点検シール貼付

- ① 踏み棧に滑りやすいものの付着がないか
- ② 踏み棧・支柱に破損・変形・がたつきがないか
- ③ 接合部(ねじ・金具等)の腐食・緩み・抜け落ちがないか
- ④ 脚部滑り止めキャップの外れ、すり減りはないか
- ⑤ 開き止め金具が確実に掛かるか
- ⑥ 使用状態で全体にがたつきがないか



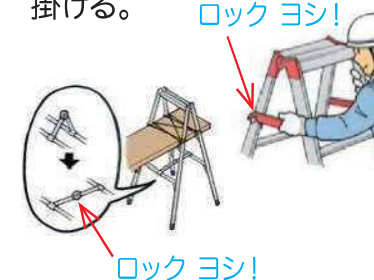
3. 脚立(うま)足場作業 6原則

- ① 脚部の傾きやめり込みを解消し、がたつかない状態にする。



がたつき NG

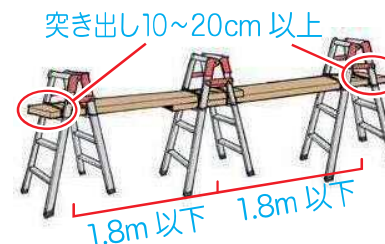
- ② 両側の開き止めを完全に掛ける。



ロック ヨシ!

ロック ヨシ!

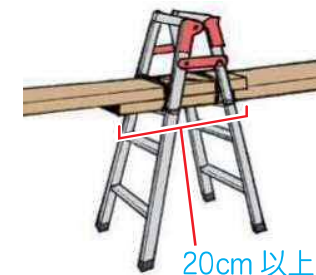
- ③ 脚立を1.8m以下に設置し、足場板の両端を10~20cm突き出す。



突き出し10~20cm以上

1.8m以下 1.8m以下

- ④ 足場板は脚立下で継ぎ、重ね代を20cm以上とする。



20cm以上

- ⑤ 足場板と脚立をゴムバンド等で緊結する。



- ⑥ 突き出し部分や脚立の天板上に乗って作業しない。



天板乗り NG

⑥ 安全作業原則

移動はしご

[代表職種:点検・大工・外装・外構・塗装]

1. くり返される労働災害



1人ではしごを昇り
横倒し

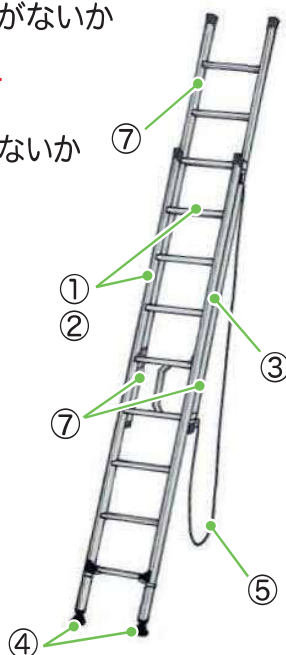


物を持ってはしごを昇り
手を滑らせて転落

2. 作業前の点検

安全点検シール貼付

- ① 踏み棧に滑りやすいものの付着がないか
- ② 踏み棧・支柱に破損・変形・がたつきがないか
- ③ 接合部(ねじ・金具等)の腐食、緩み、
抜け落ちがないか
- ④ 脚部滑り止めキャップの外れ、すり減りはないか
- ⑤ ロープの切れ、すり減りはないか
(2連はしご等)
- ⑥ はしご上部・脚部固定用治具が準備
されているか
- ⑦ 上はしごがスムーズに昇降し、
ロック金具が掛かるか(2連はしご等)
- ⑧ 使用状態で全体にがたつきがないか



別紙指示書添付

※ 件: 11～15年度の労災件数を示す

3. 移動はしご作業 6原則

- ① 脚部の傾きやめり込みを
解消し、がたつかない状
態にする。



めり込み NG

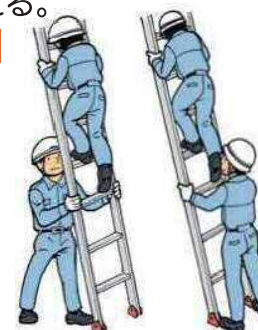
- ② はしごを約 75° の角度に立
て、上部を 60cm 以上突
き出させる。



一人作業禁止

- ③ 昇降時に他の 1 人が下を
押さえる。

5件



2人作業が原則

- ④ やむを得ず 1 人で昇降する
場合は、

- ・事前にはしご作業計画を作成。
- ・作業前後に上長へ連絡。
- ・足元固定治具等で倒れ
を防止。

5件



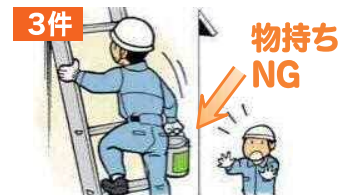
- ⑤ 上部をロープ等で固定し、
倒れを防止する。

5件



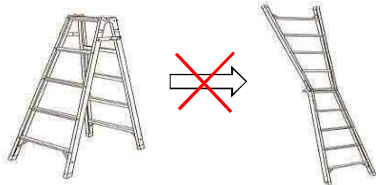






- ⑥ 手に物をもって昇降しない。

3件



物持ち
NG

3点支持で昇降する

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---------|----------------------------|----------|----------|--------|---------|----|----|----|----|----|---------|----|----|-----------------|------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|---------|-----------|
| 住宅カンパニー 安全施工指示書 | | 発行部所 | 住宅カンパニー 技術・CS統括部 設計・施工部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 発行日 | 2020年1月30日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 指示書NO. | 1901 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 件名 | 移動はしごの安全作業ルール改定について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | 2019年11月に、FS営業社員が移動はしごを使用して傾斜屋根上から降りる際に転落する労災が発生。本労災を受け、移動はしご使用ルールを改訂し、営業社員のはしご墜転落災害撲滅を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 【現状課題】 1. 営業社員は高所カメラ使用をルールとしているが、例外規定によりはしご使用が可能であった。 2. 「移動はしご作業計画書」の事前作成・承認、作業前後の上長連絡により一人作業を認めているが、実態として運用されていない。 →はしご一人作業、営業社員のはしご使用ルールを適正化する。 上記に伴い、「宅ギ1694(安全施工指示書1201)」を廃止、「移動はしご作業6原則」を改定する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【施工指示内容】 1. 移動はしご使用者の制限 ・セキスイハイムグループ営業社員の移動はしご使用を禁止とする。 (高所の点検・診断を行う場合は、高所カメラ等を使用すること。) 2. 移動はしご作業6原則改定(安全基本原則・作業原則17ページ) ・現行の原則④を廃止し、一人作業を禁止とする。(原則④) ・脚立のはしご化使用禁止ルールを追加(原則①) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 左記改定に伴い、原則番号変更 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div><div>追加 ① 脚立をはしごとして使用しない。 </div><div>② 脚部の傾きやめり込みを解消し、がたつかない状態にする。  めり込み NG</div><div>③ はしごを約75°の角度に立て、上部を60cm以上突き出させる。  約75° 60cm以上</div></div> <div><div>変更 ④ 昇降時に他の1人が下を押さえる。 5件  一人作業禁止</div><div>廃止 ④ やむを得ず1人で昇降する場合は、 ・事前にはしご作業計画を作成。 ・作業前後に上長へ連絡。 ・足元固定治具等で倒れを防止。 5件 </div><div>⑤ 上部をロープ等で固定し、倒れを防止する。 5件 </div><div>⑥ 手に物をもって昇降しない。 3件  物持ち NG 3点支持で昇降する</div></div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※次回の安全基本原則・安全作業原則改定時に上記内容を反映します。 本指示書にて、先行運用して下さい。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象 | セキスイハイムグループ従業員(営業・AS・工事担当者)、はしご使用作業者全て | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施時期 | 2月対象作業より実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 添付書類 | 《添付資料2》安全施工指示書1201 移動はしご使用ルール見直しについて【廃止】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配付先 | 住宅カンパニー | | | | | | 販売・FS会社 | | | | | | 生産・外壁会社 | | | | 他 | | | | | | | | | | |
| | 開発統括部 | 住宅営業統括部 | リフォーム営業統括部 | 生産・資材統括部 | CS・品質保証部 | 設計・施工部 | 北海道 | 東北 | 東京 | 中部 | 近畿 | 中国 | 九州 | 群馬 | 信越 | 茨城・栃木・東海・山陽・東四国 | セキスイハイム不動産 | 北海道 | 東北 | 関東 | 東京 | 中部 | 近畿 | 中国 | 九州 | セキスイボード | 生産力革新センター |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

6 安全作業原則

丸のこ

[代表職種: 大工・外装・外構]

資格

| | | |
|-----------|-------|------------|
| 丸のこ等取扱作業者 | 準特別教育 | 有 ・ 無 ・ 不要 |
|-----------|-------|------------|

1. くり返される労働災害



ひざ上で切断作業中に
キックバック

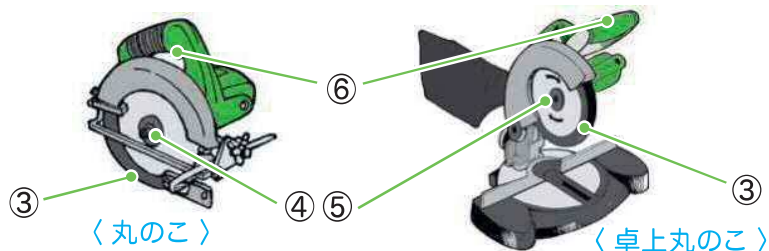


材料を持ちながら
切断してキックバック

2. 作業前の点検

安全点検シール貼付

- ① 保持する手に適した機種を使用しているか
(左手保持の場合は左利き用を使用)
- ② コード・プラグ・アース線・本体は損傷していないか
- ③ 安全カバーがスムーズに作動するか
- ④ 適正な刃が緩みなく取付されているか
(刃こぼれ・変形なし)
- ⑤ 回転中、異常な音や振動はないか
- ⑥ スイッチを離した時、スイッチが戻り5秒以内に停止するか



※ 件 : 11～15 年度の労災件数を示す

3. 丸のこ作業 6 原則

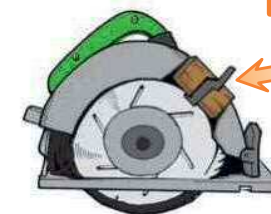
- ① 使用する時は保護メガネを着用する。

1件



- ② 安全カバーを固定したり外したりしない。

固定
NG



- ③ 軍手などの巻き込まれやすい物は着用しない。

タオル NG



軍手 NG

- ④ 安定した作業台を使い、材料を固定する。

6件



- ⑤ 丸のこの後方に手や身体を置かない。

5件



手置き NG

- ⑥ 作業終了時や点検・刃の交換時は、スイッチを切り、プラグを抜く。

1件



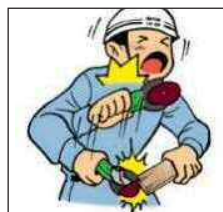
6 安全作業原則

グラインダー・高速切断機 [代表職種: 据付・設備・外装・外構]

資格

| | | |
|-------------------|------|--------|
| 研削といし取替え・試運転作業従事者 | 特別教育 | 有・無・不要 |
|-------------------|------|--------|

1. くり返される労働災害



手に持った部材を加工しキックバック



丸のこ刃を付けキックバック



プラグを差した時本体が動いて落下

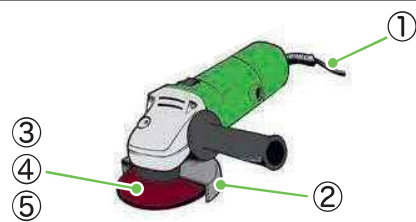
2. 作業前の点検

安全点検シール貼付

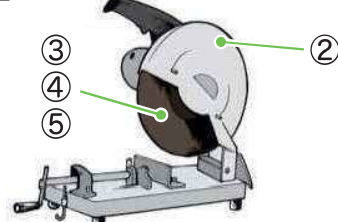
- ① コード・プラグ・アース線・本体は損傷していないか
- ② 保護カバーが取付られているか
- ③ 適正な砥石が緩みなく取付られているか
(丸のこ刃使用は厳禁)
- ④ 回転中、異常な音や振動はないか
- ⑤ スイッチを切った時、ブレーキが正常に作動するか (ブレーキ付)

*作業開始前の試運転: 1分以上

*砥石交換時の試運転: 3分以上



〈グラインダー〉



〈高速切断機〉

※ 件: 11～15年度の労災件数を示す

3. グラインダー・高速切断機作業 7 原則

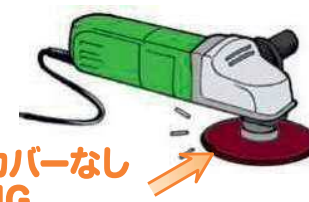
- ① 使用する時は保護メガネを着用する。

1件



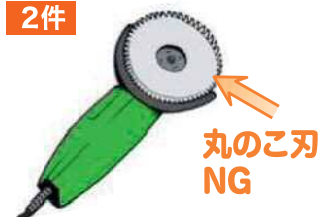
- ② 保護カバーを取り外して使用しない。

カバーなし
NG



- ③ 用途に合った砥石をつける。

2件



丸のこ刃
NG

- ④ 軍手などの巻き込まれやすい物は着用しない。

1件

軍手
NG



- ⑤ 電源プラグを差す前に、スイッチが切れていることを確認する。

1件



スイッチ OFF

- ⑥ 本体を両手でしっかりと保持する。

2件

手持ち NG



材料を手に持って切断しない

- ⑦ 作業終了時や点検・砥石の交換時は、スイッチを切りプラグを抜く。



6 安全作業原則

カッター

[代表職種: 大工・内装・設備・外装]

1. くり返される労働災害



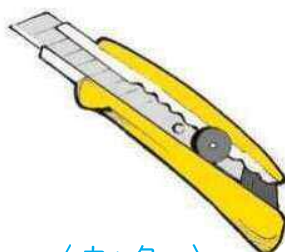
カッターが定規を乗り越え
手を切傷



プラスチック製部材を
手に持って加工し切傷

2. 作業前の点検

- ① ハサミやダンボールカッター等の安全工具を使用できないか
- ② 材料や用途にあったカッターを準備しているか
(大きさ、刃の厚さ)
- ③ 切れにくい刃やサビ刃、欠け刃を使用していないか
- ④ 定規は、刃が乗り上げにくい厚みのあるものや立ち上がりのあるものを準備しているか
- ⑤ スクレイパーを使用する場合は、刃交換用の指定工具を準備しているか (ドライバー等)



〈カッター〉



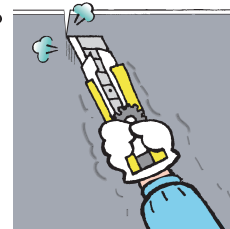
〈スクレイパー〉

※ 件: 11～15 年度の労災件数を示す

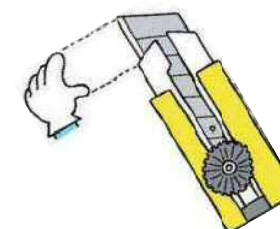
3. カッター作業 6 原則

- ① 樹脂・プラスチック等、硬い材料の切断や削り作業をしない。

6件



- ② カッターの刃を必要以上に
出して使用しない。



- ③ カッターの進行方向に手や
身体を置かない。

9件



- ④ 手や足の上に部材を乗せ
てカットしない。

4件



- ⑤ カッターを手に持ったまま
他の作業はしない。



- ⑥ カッターは必ずケースに入
れて携帯する。



6 安全作業原則

ネイラー・タッカー

[代表職種: 据付・大工]

1. くり返される労働災害



エアホースを引っ張った
勢いで足に誤射



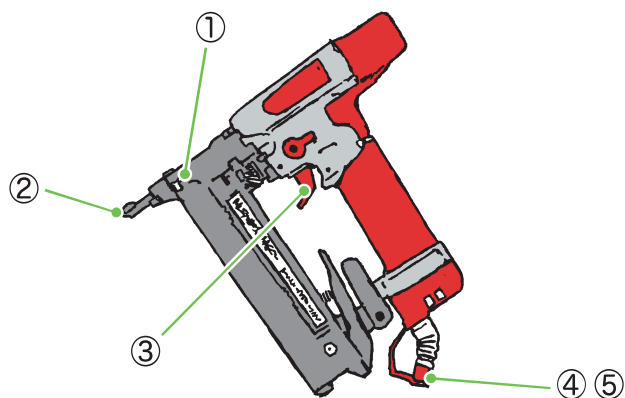
脚立の昇降時に
トリガーを握り誤射



釘が金属で跳ね返り
眼球損傷

2. 作業前の点検

- ① ネジや部品の破損がないか
- ② 射出口 (コンタクトアーム) がスムーズに動くか
- ③ 引き金をロックできるか
- ④ ホースの継ぎ手部やプラグがしっかり固定されているか
- ⑤ エアもれや異常音がないか



※ 件: 11～15 年度の労災件数を示す

3. ネイラー作業 7 原則

- ① 釘打ちする時は保護メガネを着用する。

1件



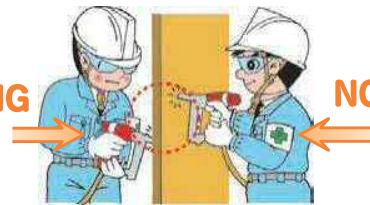
- ② 釘打機は絶対に人に向けない。

NG



- ③ 共同作業時の向き合い打ちをしない。

NG



NG

- ④ 射出口を部材に垂直に当て、1本ずつ打つ。

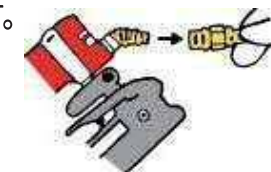


- ⑤ 作業中断時は引き金から指を外し、5本の指でグリップを握る。

2件



- ⑥ 釘詰まり修理、釘補給、作業休止時はエアホースを外す。



- ⑦ 釘打ち機の射出口には手足や身体を近づけない。



6 安全作業原則

移動式クレーン

[代表職種: 据付・外装]

資格

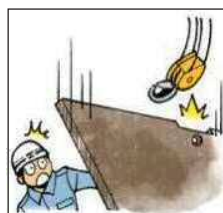
◆移動式クレーンの運転者

| | | |
|------------------|------|--------|
| 吊り上げ荷重5トン以上 | 免許 | 有・無・不要 |
| 吊り上げ荷重1トン以上5トン未満 | 技能講習 | 有・無・不要 |
| 吊り上げ荷重1トン未満 | 特別教育 | 有・無・不要 |

◆玉掛け及び玉外し者

| | | |
|---------------------|------|--------|
| 吊り上げ荷重1トン以上の玉掛け・玉外し | 技能講習 | 有・無・不要 |
| 吊り上げ荷重1トン未満の玉掛け・玉外し | 特別教育 | 有・無・不要 |

1. くり返される労働災害



吊りフックが
養生板から外れ下敷き



アウトリガー張り出し
不足で横転



架空電線に
ブームが触れて感電

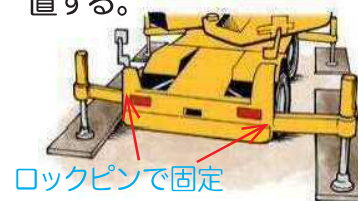
2. 作業前の点検

- ① 年次自主検査（1回 / 年）、月次自主点検（1回 / 月）が実施されているか
- ② 始業前点検部位の異常はないか（過巻防止装置、過負荷防止装置、起伏制限装置、警報装置、ブレーキ、クラッチ、コントローラー、油圧）
- ③ フックの外れ止め、ワイヤーロープ、吊り具の異常がないか
- ④ 設置位置、荷下ろし位置、吊り荷重量、養生鉄板は計画通りか

※ 件：11～15年度の労災件数を示す

3. クレーン作業 6 原則

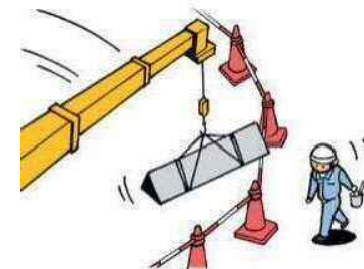
- ① アウトリガーを最大に張り出し、クレーンを水平に設置する。



ロックピンで固定

中間張り出しの場合は、張り出しに応じた定格荷重以下で吊る

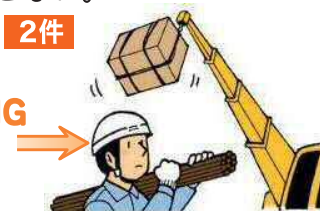
- ② クレーン旋回範囲内に人を立ち入らせない。



- ③ 吊り荷の下に人を立ち入らせない。

2件

NG

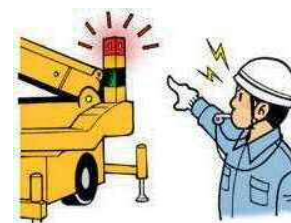


- ④ 荷を吊ったままで運転席から離れない。



NG

- ⑤ 吊り上げ荷重を超えた荷物を吊り上げない。



作業計画・作業前に確認

- ⑥ 強風時は作業を中止する。



瞬間風速が7m / 秒を超える場合は中断

6 安全作業原則

バックホウ

[代表職種: 地業・解体・基礎・外構]

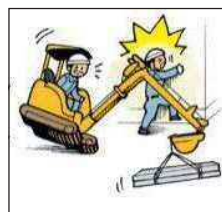
資格

| | | |
|---------------|------|--------|
| 機体重量3トン以上の運転者 | 技能講習 | 有・無・不要 |
| 機体重量3トン未満の運転者 | 特別教育 | 有・無・不要 |

1. くり返される労働災害



後退する重機に
気付かずに接触



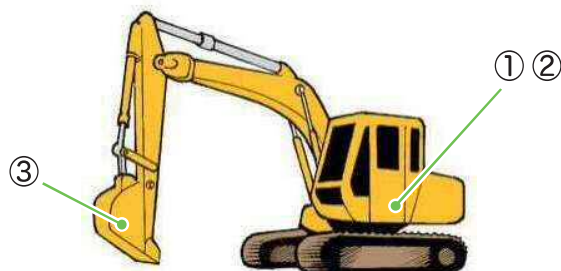
荷を吊り上げて
横転



道板が外れて
転倒・転落

2. 作業前の点検

- ① 特定自主検査（1回 / 年）、定期自主検査（1回 / 月）が実施されているか
- ② 始業前点検部位の異常はないか（起伏制限装置、警報装置、ブレーキ、クラッチ、油圧）
- ③ アタッチメントは最大荷重以下か



※ 件：11～15年度の労災件数を示す

3. バックホウ作業 6原則

- ① 積み下ろしは平坦な場所で、道板を輸送車両に固定して行う。

1件



- ② 旋回範囲内に人を立ち入らせない。

1件

旋回
範囲内
NG



- ③ 移動・旋回する時は合図をし、人がいないことを確認してから行う。

2件



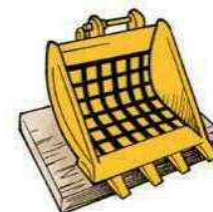
- ④ 運転席を離れる場合は、バケットを地上に下ろし、ブレーキをかけてからエンジンを停止する。

1件



- ⑤ 取り外したアタッチメントは、架台上に安定した状態で置く。

1件



- ⑥ 荷の吊り上げや人の昇降等、用途外の使用はしない。

1件

ツメ吊り NG



やむを得ず荷を吊り上げる場合は、
最大荷重以下で適正な吊り具を使用
して行う

7 熱中症

熱中症予防

- ① 深酒を避け、睡眠を充分にとる等、日常の健康を管理する。



- ③ 後頭部と首に直射日光が当たらないようにする。



- ⑤ 日陰で風通しの良い所で、1～2時間毎に休憩をとる。



- ⑦ 熱中症応急キットを常備する。(経口補水液・塩飴・瞬間冷却剤・タオル・体温計等)



- ② 作業服は吸湿性、通気性のよいものを着用する。



- ④ 作業開始前から20～30分毎に、塩分・水分を補給する。(お茶やコーヒー等は避ける)



- ⑥ 一人作業は避け、お互いの顔色や様子を観察して声を掛け合う。

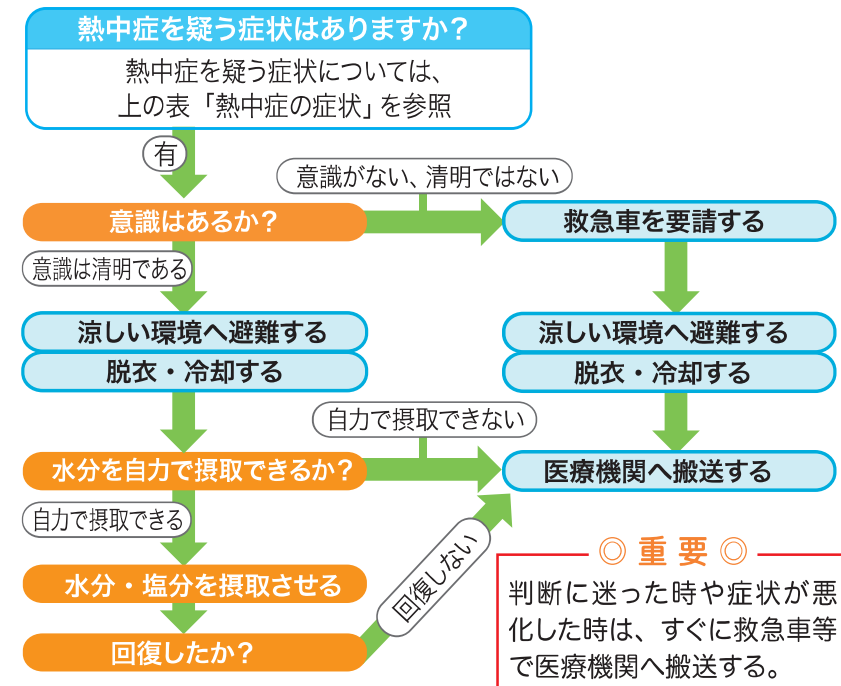
症状と対応フロー

〔熱中症の症状〕

熱中症とは、高温多湿な環境下で体内の水分や塩分バランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害で、下記の表のような症状が現れる。

| これらの症状が現れたら熱中症の可能性がある | | 重症度 |
|-----------------------|------------------------|-----|
| I 度 | めまい（立ちくらみ）、こむら返り、大量の発汗 | 小 |
| II 度 | 頭痛、むかつき、吐き気、虚脱感 | 中 |
| III 度 | 意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温 | 大 |

〔熱中症発症時の対応フロー〕



C 危険性の見積り基準

| | | B 災害の重大性 | | | | |
|-------------|---|----------|---|----|----|----|
| | | 1 | 3 | 5 | 8 | 10 |
| A 災害の可能性 | 1 | 2 | 4 | 6 | 9 | 11 |
| | 2 | 3 | 5 | 7 | 10 | 12 |
| | 3 | 4 | 6 | 8 | 11 | 13 |
| | 4 | 5 | 7 | 9 | 12 | 14 |
| | 5 | 6 | 8 | 10 | 13 | 15 |

RL 危険性の評価と危険度の評価基準

| 危険性の 見積り | 危険性の 評価 | 危険度 RL | 除去・低減対策の検討基準 |
|-------------|------------|-----------|----------------------------------|
| 11～15 | 極めて大きい | 5 | 直ちにリスク低減対策を実施する必要有り。それまでは作業停止 |
| 8～10 | かなり大きい | 4 | 速やかにリスク低減対策を実施する必要有り。それまでは極力作業停止 |
| 6,7 | 中程度 | 3 | 何らかの対策を実施する必要有り。 |
| 5,4 | かなり小さい | 2 | 現時点では特に対策の必要無し |
| 3,2 | 極めて小さい | 1 | 対策の必要無し |

| | 項目 | どこで | 誰が |
|--------|--------------------|-------------|------------|
| ① ↓ | リスクの抽出 | パトロール、災害発生時 | パトロール巡視者 |
| ② ↓ | リスク低減対策の検討(手順書の作成) | 安全衛生協議会 | ハイムもしくは施工店 |
| ③ ↓ | リスク低減対策の実施 | 施工現場 | ハイムもしくは施工店 |
| ④ | 低減対策の実施評価 | パトロール | パトロール巡視者 |

作業環境の改善:ハイム
作業手順の改善:施工店

| 評価 | 評価基準 | |
|----|--|------------|
| A | リスク低減対策(手順書など)が有効に実施されている (リスクが低減されている) | 改善済 |
| B | リスク低減対策の改善が必要 (低減対策の実施に無理がある) | 改善後 再評価 |
| C | リスク低減対策が実施されていない | 再評価 |

| 工程 | | リスク要素 | リスク評価 | | | | 手順書の作成（有：○ 無：－） | リスク低減対策内容 | | リスク低減対策実施結果 |
|----|-----|-------|-------------|-------------|-------------------|---------|-----------------|-----------|---|-------------|
| | | | 災害の可能性 A | 災害の重大性 B | 危険性の見積り C（A＋B） | 危険度（RL） | | | | |
| 職種 | 作業名 | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | → | | | → | |
| 2 | | | | | | → | | | → | |
| 3 | | | | | | → | | | → | |
| 4 | | | | | | → | | | → | |
| 5 | | | | | | → | | | → | |
| 6 | | | | | | → | | | → | |
| 7 | | | | | | → | | | → | |
| 8 | | | | | | → | | | → | |
| 9 | | | | | | → | | | → | |
| 10 | | | | | | → | | | → | |
| 11 | | | | | | → | | | → | |
| 12 | | | | | | → | | | → | |
| 13 | | | | | | → | | | → | |
| 14 | | | | | | → | | | → | |
| 15 | | | | | | → | | | → | |